

2022年度 大学院 学生募集要項

	8月募集	1月募集
出願期間	7月26日(月) ～8月2日(月) 必着	1月7日(金) ～1月14日(金) 必着
試験日	9月25日(土)	2月19日(土)
合格発表日	10月8日(金)	3月3日(木)
入学手続 期間	■ 入学金納入期間 10月8日(金) ～10月22日(金) ■ 春学期学費及び その他諸納金納入期間 10月8日(金) ～2022年 1月7日(金)	■ 入学金・春学期学費及び その他諸納金納入期間 3月3日(木) ～3月10日(木)

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急措置について

新型コロナ禍の状況に鑑み、本学が実施する2022年度入学者選抜試験について、やむを得ず、試験期日、選抜方法等を変更する緊急措置を実施する場合があります。また、これらの緊急措置は、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、出願期間後であっても実施する場合があります。なお、2022年度入学者選抜試験における緊急措置を実施する場合には、本学ホームページ「受験生サイト(<https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/>)」等にて周知いたします。

大学院入試では、受験番号の照会、受験票の発行、可否照会、合格通知・振込用紙の発行、入学手続等で、受験ポータルサイト「UCARO」を利用します。(詳細はP4をご覧ください)

「UCARO」の登録はこちら(無料)→



Web出願ではありません

本募集要項を含む出願書類を、必ず資料請求してください。

目 次

1	各研究科共通事項	1
	1. 入試日程	
	2. 出願資格	
	3. 事前協議	
	4. 入学検定料	
	5. 出願方法	
	6. 出願および受験上の注意	
	7. 「UCARO」の登録について	
	8. 出願連携について	
	9. 受験票（受験番号）の発行	
	10. 合格発表	
	11. 入学手続	
	2022年度入学生初年度学費及びその他諸納金	
	長期履修学生制度について	
2	文学研究科	11
	募集概要	
	授業科目表	
3	経済学研究科	29
	募集概要	
	授業科目表	
4	法学研究科	47
	募集概要	
	授業科目表	
5	工学研究科	65
	募集概要	
	授業科目表	
6	看護学研究科	91
	募集概要	
	授業科目表	
7	キャンパス案内図	98
8	志願票記入例	100
9	各種記入用紙	103
	◆ 事前協議申込書	(1)
	◆ 履 歴 票	(2)
	◆ 研究計画書（文学研究科）	(3)
	◆ 研究計画書（経済学研究科）（表紙）	(4)
	◆ 研究計画書（法学研究科）（表紙）	(5)
	◆ リサーチペーパー（法学研究科）（表紙）	(6)
	◆ 職務経歴書（表紙）	(7)
	◆ 社会人（推薦）入学試験 在職（所属）する機関等の推薦状	(8)
	◆ 公募制推薦入学試験学校長の推薦状（工学研究科）	(9)
	◆ 自己推薦状（法学研究科）	(10)
	◆ 長期履修申請書	(11)
	◆ 長期履修計画書（経済学研究科）	(12)
	◆ 在職証明書（経済学研究科）	(13)
	◆ 入学試験出願資格認定申請書（看護学研究科）	(14)
	◆ 研究計画書（看護学研究科）（表紙）	(15)
	◆ 志望理由書（看護学研究科）	(16)

募集人数、出願資格、選抜方法等は各研究科のページを参照してください。

また、各研究科の学位授与方針、教育課程の編成・実施方針及び入学者受入方針は、関東学院大学ホームページを参照してください。

1. 入 試 日 程

募 集 時 期	8 月 募 集	1 月 募 集
出 願 期 間	7月26日(月)～8月2日(月)必着	1月7日(金)～1月14日(金)必着
試 験 日	9月25日(土)	2月19日(土)
合 格 発 表 日	10月8日(金)	3月3日(木)
入学手続期間	〔入学金納入期間〕 10月8日(金)～10月22日(金) 〔春学期学費及びその他諸納金納入期間〕 10月8日(金)～2022年1月7日(金)	〔入学金・春学期学費及びその他諸納金納入期間〕 3月3日(木)～3月10日(木)

※「出願資格」の認定を希望する者は、8月募集については出願開始の4週間前（6月28日）までに、1月募集については出願開始の5週間前（12月3日）までに、アドミッションズセンターへ申し出てください。
詳細は、関東学院大学 受験生サイト (<https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/>) にてご確認ください。

2. 出 願 資 格

（一般入学試験以外の入試については、各研究科のページをあわせて確認してください。）

【博士前期・修士課程 一般入学試験】

下記のいずれかに該当する者、または2022年3月末までに該当する見込みのある者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 2022年3月31日時点で大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時（4月1日現在）に22歳に達している者

【博士後期課程 一般入学試験】

下記のいずれかに該当する者、または2022年3月末までに該当する見込みのある者

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 修士の学位または専門職学位に相当する外国の学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時（4月1日現在）24歳に達している者

3. 事前協議

出願に先立って事前協議を行うことがあります。

各研究科「事前協議」の項目を参照してください。

4. 入学検定料

35,000円

納入方法

- (1) 本学所定の志願票に必要事項を記入のうえ、原則として金融機関窓口より「電信扱」で振り込んでください。（自動振込機〔ATM〕は不可）
- (2) 振り込み後、志願票の所定欄に取扱金融機関収納印が押印されていることを確認してください。取扱金融機関収納印がない場合は、入学検定料を振り込んだ証明にならないので十分注意してください。

注] 関東学院大学を卒業（見込み）または関東学院大学大学院を修了（見込み）の者が受験する場合、入学検定料は免除となりますので、入学検定料を振り込まずに出願してください。
詳しくはアドミッションズセンター（Tel. 045-786-7019）までお問い合わせください。

5. 出願方法

- (1) 出願書類は、本学所定の出願封筒を使用して簡易書留速達で郵便局窓口より郵送してください。
- (2) 大学へ直接出願する場合は、入学検定料を金融機関で振り込んだ後、出願書類を以下に提出してください。

受付場所……………アドミッションズセンター（金沢八景キャンパス：1号館2階）

受付時間……………9：30～16：00（土曜、日曜および祝日を除く）

6. 出願および受験上の注意

- (1) 一度提出した書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 受験票は、すべて受験ポータルサイト「UCARO」を通じて発行します。A4サイズで印刷して、持参してください。「UCARO」の利用方法はP.4～P.7を参照してください。

受験票ダウンロード日（予定） 8月募集：9月6日(月)午前10時 1月募集：1月31日(月)午前10時

- (3) 試験当日、試験場案内を配付しますので、以下の場所で受け取ってください。

文学研究科	……………教務課（金沢文庫キャンパス：教室棟1階）
経済学研究科	……………アドミSSIONズセンター（金沢八景キャンパス：1号館2階）
法学研究科	
工学研究科	
看護学研究科	……………学部庶務課（人間共生学部、栄養学部、教育学部、看護学部） （金沢八景キャンパス：図書館棟1階）

- (4) 試験開始20分前までに着席してください。
- (5) 各試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験を認めません。

特別な配慮が必要な方へ

本学は、身体に障がいがある場合でも受験の機会が得られるよう、できる限り配慮します。ただし、障がいの状況等によっては、受験および就学が不可能な場合がありますので、必ず**出願締め切りの1ヶ月前までに**アドミSSIONズセンターへ申し出てください。また、受験の特別措置として、別室受験、補助器具の使用、試験時間の延長等を行うことがあります。

感染症に関する注意事項

試験当日、学校において予防すべき感染症（学校保健安全法施行規則の規定による新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘等）にかかり、治癒等による出席停止の期間が経過していない受験生は、他の受験生等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合は、入学検定料を返還します（追試験等の特別措置は行いません）。

入学検定料の返還については、本学ホームページ「受験生サイト」にてご確認ください。

7. 「UCARO」の登録について

大学院入試では、受験票発行から入学手続まで受験生が利用するシステムを集約した受験ポータルサイト「UCARO」を利用します。「UCARO」とは、会員登録（無料）をすると、受験番号の照会、受験票の発行、合否照会、合格通知・振込用紙の発行、入学手続をWeb上で行うことができるシステムです。「UCARO」の会員登録については以下の「UCARO」登録方法を参照してください。



会員登録

- (1) 「UCARO」 (<https://www.ucaro.net/>) にスマートフォンまたはパソコンからアクセスしてください。
- (2) 新規会員登録のページから以下の手順で会員登録を行ってください。会員登録に必要な情報はメールアドレスだけです。



【備考】

- ・すでに「UCARO」会員登録した方は、同じID・パスワードでログインし、「お気に入り大学」に関東学院大学を設定してください。

「UCARO」は株式会社ODKソリューションズが提供するサービスです。
個人情報の取り扱いについては「UCARO」にて確認してください。
また、「UCARO」の使用方法などで、不明点がある場合には、
下記にお問い合わせください。

「UCARO」お問い合わせ窓口TEL.03-5952-2114

8. 出願連携について

「UCARO」で受験票（PDF）の発行や合否確認を行うために、「UCARO」に利用登録後、「出願連携」を行う必要があります。出願連携を行うには、志願票に記載されている「出願番号」が必要です、必ず控えておいてください。

「出願連携」は「UCARO」にログインして、下記の手順で行ってください。

「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>)

出願連携の手順

「UCARO」トップページのメニュー(右上「≡」)を押し展開)から「**出願連携**」を選択します。

個人情報を入力。(志願票に記載した内容と同内容を入力してください※)

出願媒体は「紙出願」を、出願大学は「関東学院大学」を選択します。

「出願番号または受験番号」欄に「出願番号」を入力すると、「出願連携」が完了します。

※電話番号は志願票の「電話番号（自宅）」欄に記入した番号を入力してください。ただし、当該欄に記入していない場合は「電話番号（携帯）」の欄に記入した番号を入力してください。

出願連携は、下記の日時以降に行ってください。

- 8月募集：9月6日(月)午前10時
- 1月募集：1月31日(月)午前10時

9. 受験票（受験番号）の発行

- (1) 受験票発行日の午前10時から「UCARO」のマイページ「受験一覧」にて受験票をダウンロードできます。
A4サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。
自宅にプリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用して印刷してください。

受験票ダウンロード日

8月募集：9月6日(月)

1月募集：1月31日(月)

- (2) 受験票ダウンロード後、記載内容を確認してください。万一誤り等がありましたら、受験日より前にアドミッションセンターまで連絡してください。

ただし、本人の記載の誤りによる出願内容の変更は一切認めませんのでご注意ください。

- (3) 受験票の漢字氏名については原則、JIS「第1・第2水準」に基づき、本学の電算処理上、表記できない文字を新字体に置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。あらかじめご了承ください。
- (4) 受験票は、合格発表時まで大切に保管してください。

「UCARO」での受験票印刷方法

受験番号・受験情報の確認・受験票の印刷は、「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>) にアクセスして行ってください。



10. 合格発表

合格発表日の午前10時に、受験ポータルサイト「UCARO」で合否を確認することができます。

合格発表日

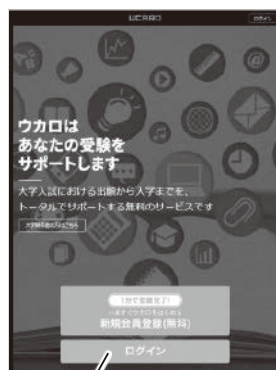
8月募集：10月8日(金)

1月募集：3月3日(木)

注] 本学への電話等による合否や成績に関する直接の問い合わせには一切応じられません。また、キャンパス内での掲示による発表や通知書類の郵送は行いません。

インターネットによる合否照会サービス

合否の確認は、「UCARO」(<https://www.ucaro.net/>) にアクセスして、照会してください。合格発表日の午前10時から照会できます。



「UCARO」にログイン

画面・デザイン等は変更になる可能性があります。



トップページの「受験一覧」をクリックし、確認したい受験番号の「合否照会」を選択



合否の結果が確認できます

「振込用紙を印刷する」をクリックし、振込用紙を印刷

11. 入 学 手 続

◎入学手続についての詳細は、合格発表時に受験ポータルサイト「UCARO」をご確認ください（手続書類の郵送は行いません）。

入学手続期間に、手続を行わない場合、入学辞退となってしまいますので、ご注意ください。

入学手続期間

8月募集：[入学金納入期間] 10月8日(金)～10月22日(金)

[春学期学費及びその他諸納金納入期間] 10月8日(金)～2022年1月7日(金)

1月募集：[入学金・春学期及びその他諸納金納入期間] 3月3日(木)～3月10日(木)

注1] 入学手続完了後、入学を辞退する場合は、**2022年3月31日(木)16:00(期間内必着)**までに入学辞退の手続をした者に限り、入学時納入金のうち入学金を除いた金額を返還します。詳細は、入学手続要項で確認してください。

注2] 卒業または修了見込みの者で、2022年3月までに卒業または修了できなかった場合は、合格取り消しとなり、入学資格を失います。

注3] 本学出身者は、卒業（修了）証明書を提出する必要はありません。

〈寄付金について〉

本学では、入学後の皆様を含めた在学生の保護者及び卒業生に対して寄付金のご案内を予定しています。なお、寄付は任意のものであり、また入学前の寄付金の募集は行っていない。

関東学院大学における個人情報保護について

出願に際して関東学院大学にお知らせいただいた住所、氏名その他個人情報は、
本学の個人情報保護に関する規定に則り、
大学入試事務の範囲内においてのみ利用いたします。

関東学院における個人情報保護の取り組みについて

<https://www.kanto-gakuin.ac.jp/>

関東学院大学（大学院）
2022年度入学生初年度学費及びその他諸納金

(単位 円)

研究科 費 目		文学研究科		経済学研究科		法学研究科		工学研究科		看護学研究科	納入方法等
		博士前期課程	博士後期課程	博士前期課程	博士後期課程	博士前期課程	博士後期課程	博士前期課程	博士後期課程	修士課程	
学 費	入 学 金	※ 150,000		※ 150,000		※ 150,000		※ 150,000		※ 150,000	授業料、施設費、実験実習費及び学会費は4月と10月とに2分の1ずつ納入
	授 業 料	500,000	610,000	500,000	610,000	500,000	610,000	580,000	730,000	780,000	
	施 設 費	62,000		62,000		62,000		82,000		123,000	
	実験実習費	—		—		—		120,000		120,000	
諸 納 金	学 会 費	10,000		9,000		6,000		7,000		6,000	
	学生教育研究災害傷害保険料	※ 2,430	※ 3,620	※ 2,430	※ 3,620	※ 2,430	※ 3,620	※ 2,430	※ 3,620	※ 2,430	
委 託 徴 収 金	同 窓 会 費	※ 50,000		※ 50,000		※ 50,000		※ 50,000		※ 50,000	
合 計	入 学 時 納 入 金 額	488,430	544,620	487,930	544,120	486,430	542,620	596,930	673,120	716,930	
	1 年 次 10 月 納 入 金 額	286,000	341,000	285,500	340,500	284,000	339,000	394,500	469,500	514,500	10月25日までに納入
	合 計	774,430	885,620	773,430	884,620	770,430	881,620	991,430	1,142,620	1,231,430	

〔注〕

1. 本学大学院修士課程若しくは博士前期課程又は法務研究科を修了した者が、他の研究科を含む博士後期課程に進学した場合は、入学金を必要としない。
2. 本学学部を卒業した者又は本学専攻科を修了した者が、大学院修士課程若しくは博士前期課程又は博士後期課程に入学した場合は、入学金を3分の1とする。
3. 本学大学院修士課程又は博士前期課程を修了した者が、他の研究科(専攻を含む)修士課程又は博士前期課程に再び入学した場合は、入学金を2分の1とする。
4. 授業料、施設費、実験実習費及び学会費は、4月と10月とに2分の1ずつ納入するものとする。
5. ※印は、入学時のみ納入とし、翌年度以降は納入不要とする。
6. 本学学部を卒業した者又は本学専攻科若しくは本学大学院修士課程若しくは本学大学院博士前期課程を修了した者は、同窓会費の納入は不要とする。
7. 上記学費・諸納金以外に入学時の寄付金・学債は、徴収しない。ただし、入学後任意の寄付金を募集することがあります。
8. 在学中の学費は、社会情勢等の変化に応じて、改定する場合がある。

長期履修学生制度について

1. 制度の概要

長期履修学生制度とは、学生が、職業を有している等の事情により標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度です。

たとえば、2年間で修了するためには、1週間につき数回（日）の登校が必要になるところを、3年または4年計画で1週間あたりの登校を減らして、計画的に履修し、仕事との両立を図りながら修了を目指すことができます。

なお、この制度は、単位の修得状況や学位論文の審査過程による修了が延期となる（いわゆる留年）者を救済するものではありません。また、療養、出産、海外留学等一定の期間履修することができない場合には、長期履修学生制度ではなく、休学の対象となります。

2. 対象者

職業を有している者または長期履修が必要となる相当の理由を有する者を対象とします。

3. 長期履修期間

在学年限（博士前期課程・修士課程4年、博士後期課程6年）の範囲内で、1年単位で長期履修期間を定めることができます。

4. 授業料・施設費（工学研究科、看護学研究科は実験実習費も含む）

文学研究科 経済学研究科 法学研究科	通常の授業料・施設費の年額×標準修業年限÷長期履修許可年額
工学研究科 看護学研究科	通常の授業料・施設費・実験実習費の年額×標準修業年限÷長期履修許可年額

長期履修期間を終了してもなお修了できずに在学する場合の授業料・施設費・実験実習費の額は、通常の授業料・施設費・実験実習費の額と同額になります。

5. 申請の時期

入学を希望する者については出願期間内とします。

在学生は、適用を受けようとする前年度の1月末日とします。

したがって在学生のうち最終年次に在学する者は申請することができません。

6. 申請書類

申請時には、次の書類が必要となります。

- (1) 長期履修申請書（本要項とじ込みの用紙を使用すること）
- (2) 長期履修計画書（自由書式。ただし経済学研究科のみ、本要項とじ込みの長期履修計画書を使用すること）
- (3) 長期履修が必要であることを証明する書類（自由書式。ただし経済学研究科のみ、本要項とじ込みの在職証明書を使用すること）
- (4) その他、学長が必要と認める書類

※上記(2)(3)の様式については、アドミッションズセンター（Tel.045-786-7019）にご相談ください。

7. 採用可否の通知

長期履修としての採用可否の通知は、大学院入試の合格発表とは別に郵送にて通知します。

8. 長期履修期間の変更

長期履修期間中に、修業環境の変化等により必要が生じた場合には、1回に限り長期履修期間の変更（短縮または延長）を申請することができます。この場合の授業料・施設費・実験実習費（工学、看護学研究科のみ）は、在学期間と長期履修期間に応じ、修了までに「通常の授業料・施設費・実験実習費（工学、看護学研究科のみ）の年額×標準修業年限」の合計額が納入されるよう再計算します。

1. 募集人数

研究科	専攻	入学定員	
		博士前期課程	博士後期課程
文学研究科	英語英米文学専攻	8	3
	比較日本文化専攻	8	2
	社会学専攻	8	2

注] 上記入学定員を一般入学試験、学内推薦入学試験、社会人入学試験、社会人推薦入学試験（博士前期課程：社会学専攻のみ）、外国人留学生入学試験、英語検定有資格者特別入学試験（博士前期課程：英語英米文学専攻のみ）で募集します。

2. 出願資格

【博士前期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験

- ① 本学を卒業見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該学科より推薦され、本研究科が出願を認めた者
- ② 本学を卒業後、5年以内の者で、研究意欲および人物ともに優れ、出願に先立って在学時の所属学科より推薦され、本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し（ただし、見込みの者を除く）、職務経歴書を提出できる者〔ただし、大学卒業後1年以上経過した者もしくは満25歳に達した者で、在職経験のある者または現在在職している者（家事専従者を含む）〕

(4) 社会人推薦入学試験（社会学専攻のみ）

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、地方自治体等の公的機関、学校教育法に基づく教育機関、医療法人または社会福祉法人等に勤務し、所属する当該機関の長により推薦された者

(5) 外国人留学生入学試験

外国籍を有し、入学後在留資格（「留学」）を取得できる者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 外国人留学生として大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者
- ② 一般入学試験の出願資格（2）～（10）のいずれかに該当する者

(6) 英語検定有資格者特別入学試験（英語英米文学専攻のみ）

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、以下のいずれかの資格を有していること

- ① TOEFL ITP550点以上（iBT79点以上） ② 英検準1級以上 ③ TOEIC（L&R）800点以上

注] 「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

【博士後期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

本学文学研究科博士前期課程を修了後5年以内の者、または修了見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該専攻より推薦され、本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験

・英語英米文学専攻

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、職務経験書を提出できる者で、原則として志望する専攻またはそれに関連ある修士の学位を有する者

・比較日本文化専攻、社会学専攻

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、職務経験書を提出できる者

(4) 外国人留学生入学試験

外国籍を有し、入学後在留資格（「留学」）を取得できる者で、一般入学試験の出願資格のいずれかに該当する者（ただし、日本語を第一言語としていないこと〔※社会学専攻のみ〕）

注〕「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

3. 事前協議（博士後期課程）

博士後期課程志望者は、出願に先立ち、志望する研究分野の指導教授と事前協議を行います。出願を希望する者は、「事前協議申込書」、「履歴票」（本要項とじ込みの用紙。出願時に原本が必要なため、事前協議では写しを提出）および修士学位論文（またはこれに準ずるもの）の写し1部と研究計画書（本要項とじ込みの用紙。出願時に原本が必要なため、事前協議では写しを提出）を以下の申込締切日までにアドミッションズセンターに提出してください。本研究科博士前期課程修了者（見込み含む）については、事前協議を行いません。

なお、事前協議終了時に内諾書の交付を受けてください。

	申込締切日	事前協議日	集 合 場 所
8月募集	7月2日（金）	個別に調整し決定する。	学部庶務課（金沢文庫キャンパス）
1月募集	12月3日（金）		

4. 出 願 書 類

各証明書は、発行日より3ヶ月以内のものを提出してください。

(国外で発行された証明書については、発行日を問いません)

【博士前期課程】(※印は巻末にとじ込みの用紙)

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 (2 枚)	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	成 績 証 明 書	注1、3]
5	卒業証明書もしくは 卒業見込証明書または 学位授与証明書	注1、2、3] 短期大学または高等専門学校の専攻科修了見込みの者は、 修了見込証明書および学位授与申請書 専修学校の専門課程修了(見込み)の者は、修了(見込み)証明書および高度専門士の称号を取得することを証明する書類
6	※ 研 究 計 画 書	
7	※ 職 務 経 験 書	社会人入学試験で受験する者のみ提出 2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
8	※ 推 薦 状	社会人推薦入学試験(社会学専攻)で受験する者のみ提出 在職する機関の長の推薦状
9	資 格 取 得 証 明 書	英語検定有資格者特別入学試験(英語英米文学専攻)で受験する者、 および一般入学試験の試験科目「外国語」(比較日本文化専攻)、「英語」 (社会学専攻)の免除を希望する者のみ該当する資格試験に関する証明 書を提出(写し可)

注1] 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2] 外国の大学の卒業(見込み)者は、学位授与(見込み)証明書を提出してください。

注3] 関東学院大学(大学院・法科大学院含む)を卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者は上記書類4、5は提出する必要はありません。

注4] 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

【博士後期課程】(※印は巻末にとじ込みの用紙)

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 (2 枚)	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	修士課程(博士前期課程) 成 績 証 明 書	注1、2]
5	修士課程(博士前期課程) 修了証明書または 修了見込証明書	注1、2]
6	修士学位論文または それに準ずるもの	写し1部および要旨3部
7	※ 研 究 計 画 書	
8	※ 職 務 経 験 書	社会人入学試験で受験する者のみ提出 2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
9	内 諾 書	志望する研究分野の希望指導教授が作成したもの 本研究科博士前期課程修了者(見込み含む)は不要

注1] 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2] 関東学院大学大学院・法科大学院を修了した者および修了見込みの者は上記書類4、5は提出する必要はありません。

注3] 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

5. 選 抜 方 法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、面接、提出された書類を総合して行います。
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者については、(1)に加えて、日本語の能力を判定するために論文試験あるいは面接試験を課すことがあります。[対象：英語英米文学専攻、比較日本文化専攻 博士前期課程、社会学専攻 一般入学試験、社会人入学試験、社会人推薦入学試験 (社会学専攻のみ)]

6. 試験科目および試験時間割

【博士前期課程】

(1) 英語英米文学専攻

① 一般入学試験

試 験 科 目	配 点	試験時間	備 考
英語小論文	100点	9：00～10：00 (60分)	辞書使用不可
専 攻 科 目	150点	10：20～11：50 (90分)	出願時に英米文学、英語学（英語教育学を含む）よりいずれか1科目を選択（辞書使用不可）
面 接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験

試 験 科 目	配 点	試験時間	備 考
面 接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試 験 科 目	配 点	試験時間	備 考
小 論 文	150点	10：20～11：50 (90分)	与えられた短い英文に関する日本語による小論文（辞書使用不可）
面 接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試 験 科 目	配 点	試験時間	備 考
英語小論文	50点	9：00～10：00 (60分)	辞書使用不可
専 攻 科 目	150点	10：20～11：50 (90分)	出願時に英米文学、英語学（英語教育学を含む）よりいずれか1科目を選択（辞書使用不可）
面 接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

⑤ 英語検定有資格者特別入学試験

試 験 科 目	配 点	試験時間	備 考
面 接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

(2) 比較日本文化専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
外国語	100点	9:00～10:00 (60分)	出願時に英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語の中から第一言語を除く1科目を選択 (辞書使用可。ただし、電子辞書を除く) 以下の外国語について、所定の能力資格を有する者は、外国語を免除する。 英語 ①TOEFL ITP550点以上 (iBT79点以上) ②TOEIC (L&R) 730点以上 中国語 ①中国語検定3級以上 ②HSK4級以上 ドイツ語 ①独検準1級以上 ②Goethe-Zertifikat B2以上 フランス語 ①仏検準1級以上 ②DELF B2以上 韓国語・朝鮮語 ①ハングル能力試験準2級以上 ②韓国語能力試験4級以上
専攻科目	100点	10:20～11:50 (90分)	出願時に別表①「比較日本文化専攻 博士前期課程 試験科目(分野)表」から1分野を選択
面接	—	13:30～	研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13:30～	研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	100点	10:20～11:50 (90分)	出願時に別表①「比較日本文化専攻 博士前期課程 試験科目(分野)表」から1分野を選択
面接	—	13:30～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	100点	10:20～11:50 (90分)	日本語による小論文 出願時に別表①「比較日本文化専攻 博士前期課程 試験科目(分野)表」から1分野を選択
面接	—	13:30～	研究計画書に基づく口頭試問

(別表①) 比較日本文化専攻 博士前期課程 試験科目(分野)表

分 野				
文 化 論	文 化 史	欧 米 史	文 学	思 想 国 語
文 化 論	文 化 史	欧 米 史	文 学	日 本 語

(3) 社会学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英 語	100点	9：00～10：00 (60分)	英語辞書使用可。ただし、電子辞書を除く 以下のいずれかに該当する者は、英語を免除する。 ①TOEFL ITP550点以上 (iBT79点以上) ②TOEIC (L&R) 730点以上
専攻科目	100点	10：20～11：50 (90分)	出願時に社会学、社会福祉学よりいずれか1科目を選択
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	200点	10：20～11：50 (90分)	出願時に社会学、社会福祉学よりいずれか1科目を選択
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 社会人推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

⑤ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	200点	10：20～11：50 (90分)	専門分野に関する日本語による小論文
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

【博士後期課程】

(1) 英語英米文学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
専攻科目	200点	10：20～12：20 (120分)	出願時に英米文学、英語学（英語教育学を含む）より いずれか1科目を選択（辞書使用不可）
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	150点	10：20～11：50 (90分)	与えられた短い英文に関する日本語による小論文 (辞書使用不可)
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英語小論文	50点	9：00～10：00 (60分)	辞書使用不可
専攻科目	150点	10：20～11：50 (90分)	出願時に英米文学、英語学（英語教育学を含む）より いずれか1科目を選択
面接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

(2) 比較日本文化専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
外国語	100点	9：00～10：00 (60分)	出願時に英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語の中から第一言語を除く1科目を選択 (辞書使用可。ただし、電子辞書を除く)
専攻科目	150点	10：20～11：50 (90分)	出願時に別表②「比較日本文化専攻 博士後期課程 専攻分野表」から1分野を選択
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	100点	10：20～11：50 (90分)	出願時に別表②「比較日本文化専攻 博士後期課程 専攻分野表」から1分野を選択
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	100点	10：20～11：50 (90分)	日本語による小論文 出願時に別表②「比較日本文化専攻 博士後期課程 専攻分野表」から1分野を選択
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

(別表②) 比較日本文化専攻 博士後期課程 専攻分野表

分 野
比較文化史学 東アジア キリスト教史 欧米文化語 日本語

(3) 社会学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英語	100点	9：00～10：00 (60分)	英語辞書使用可。ただし、電子辞書を除く
専攻科目	150点	10：20～11：50 (90分)	研究課題に関する問題
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英 語	100点	9：00～10：00 (60分)	英語辞書使用可。ただし、電子辞書を除く
小 論 文	100点	10：20～11：50 (90分)	研究課題に関する問題
面 接	—	13：30～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小 論 文	200点	10：20～11：50 (90分)	専門分野に関する日本語による小論文
面 接	—	13：30～	修士学位論文および研究計画書に基づく口頭試問

7. 試 験 場 (P. 98、99参照)

関東学院大学 金沢文庫キャンパス

〒236-8502 横浜市金沢区釜利谷南 3 - 22 - 1 045(786)7179 (代表)

◎ 文学研究科授業科目表

【博士前期課程】

英語英米文学専攻

(2021年度実績)

分 類		科 目 名	単位数	配当年次	担 当 者	研究指導
選 択 必 修 科 目	A <					

分 類	科 目 名	単位数	配当年次	担 当 者	研究指導
選 択 必 修 科 目	C	英 国 戯 曲 特 論 I	2	1・2	(2021年度休講)
		英 国 戯 曲 特 論 II	2	1・2	(2021年度休講)
		英 米 批 評 文 学 特 論 I	2	1・2	(2021年度休講)
		英 米 批 評 文 学 特 論 II	2	1・2	(2021年度休講)
		ア メ リ カ 詩 特 論 I	2	1・2	(2021年度休講)
		ア メ リ カ 詩 特 論 II	2	1・2	(2021年度休講)
		現 代 ア メ リ カ 文 学 特 論	2	1・2	講 師 本 村 浩 二
		言 語 文 化 論	2	1・2	(2021年度休講)
		社 会 言 語 学	2	1・2	(2021年度休講)
		英 語 語 用 論			(2017年度廃止)
		日 英 対 照 言 語 学			(2017年度廃止)
		英 語 教 育 学 特 論 I			(2019年度廃止)
		英 語 教 育 学 特 論 II			(2019年度廃止)
		English Communication	2	1・2	講 師 ジョフ ブラッドリー
		T h e s i s W r i t i n g	2	2	教 授 ジョセフ T.マキーム

【修了要件】

- ア 入学の際、3専攻分野「英文学、米文学、英語学（英語教育学を含む）」より1専攻を選択すること。
- イ 各専攻分野とも、A群研究科目、B群演習科目、C群特論科目の各群より、それぞれ4科目8単位を選択必修とし、合計16科目32単位以上を修得すること。なお、A群及びB群の科目については、原則として同名の1、2を春学期及び秋学期で連続して履修すること。
- ウ 大学院に2年以上在学して所定の単位を修得し、研究上必要な指導を受けて、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

※2022年3月定年退職予定

【博士前期課程】

比較日本文化専攻

(2021年度実績)

分 類		科 目 名	単位	配当年次	担 当 者	研究指導
選 択 必 修 科 目	A 群	比較日本文化研究Ⅰ－１（文化論）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化研究Ⅰ－２（文化論）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化研究Ⅱ－１（文化史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化研究Ⅱ－２（文化史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化研究Ⅲ－１（欧米史）	2	1・2	教 授 君 塚 直 隆	○
		比較日本文化研究Ⅲ－２（欧米史）	2	1・2	教 授 君 塚 直 隆	○
		日 本 文 化 研 究 Ⅰ－１（文学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日 本 文 化 研 究 Ⅰ－２（文学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日 本 文 化 研 究 Ⅱ－１（思想）	2	1・2	准教授 高 井 啓 介	○
		日 本 文 化 研 究 Ⅱ－２（思想）	2	1・2	准教授 高 井 啓 介	○
		日本文化研究Ⅲ－１（近世文学）	2	1・2	教 授 井 上 和 人	○
		日本文化研究Ⅲ－２（近世文学）	2	1・2	教 授 井 上 和 人	○
		日本文化研究Ⅳ－１（日本語学）	2	1・2	教 授 伊 藤 健 人	○
		日本文化研究Ⅳ－２（日本語学）	2	1・2	教 授 伊 藤 健 人	○
		日本周辺文化研究Ⅰ－１（中国）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本周辺文化研究Ⅰ－２（中国）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本周辺文化研究Ⅱ－１（朝鮮）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本周辺文化研究Ⅱ－２（朝鮮）	2	1・2	(2021年度休講)	
	B 群	比較日本文化演習Ⅰ－１（文化論）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化演習Ⅰ－２（文化論）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化演習Ⅱ－１（文化史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化演習Ⅱ－２（文化史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化演習Ⅲ－１（欧米史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		比較日本文化演習Ⅲ－２（欧米史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日 本 文 化 演 習 Ⅰ－１（文学）	2	1・2	教 授 富 岡 幸一郎	○
		日 本 文 化 演 習 Ⅰ－２（文学）	2	1・2	教 授 富 岡 幸一郎	○
		日 本 文 化 演 習 Ⅱ－１（思想）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日 本 文 化 演 習 Ⅱ－２（思想）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本文化演習Ⅲ－１（近世文学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本文化演習Ⅲ－２（近世文学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本文化演習Ⅳ－１（日本語学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本文化演習Ⅳ－２（日本語学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		日本周辺文化演習Ⅰ－１（中国）	2	1・2	教 授 鄧 捷	○
		日本周辺文化演習Ⅰ－２（中国）	2	1・2	教 授 鄧 捷	○
		日本周辺文化演習Ⅱ－１（朝鮮）	2	1・2	教 授 大 内 憲 昭 [※]	○
		日本周辺文化演習Ⅱ－２（朝鮮）	2	1・2	教 授 大 内 憲 昭 [※]	○
C 群	比 較 文 学 特 講 Ⅰ			(2016年度廃止)		
	比 較 文 学 特 講 Ⅱ			(2016年度廃止)		
	比 較 言 語 特 講 Ⅰ	2	1・2	教 授 草 山 学		
	比 較 言 語 特 講 Ⅱ	2	1・2	教 授 草 山 学		
	比較フランス文化特講Ⅰ			(2016年度廃止)		
	比較フランス文化特講Ⅱ			(2016年度廃止)		
	文 化 人 類 学 特 講 Ⅰ	2	1・2	(2021年度休講)		
	文 化 人 類 学 特 講 Ⅱ	2	1・2	(2021年度休講)		
	比較文化特講（外交史・横浜文化論）Ⅰ	2	1・2	講 師 後田多 敦		
	比較文化特講（外交史・横浜文化論）Ⅱ	2	1・2	講 師 後田多 敦		
	英 書 文 献 解 題 特 講 Ⅰ	2	1・2	(2021年度休講)		
	英 書 文 献 解 題 特 講 Ⅱ	2	1・2	(2021年度休講)		

分 類		科 目 名	単位	配当年次	担 当 者	研究指導
選 択 必 修 科 目	C 群	日 本 古 典 文 化 特 講 I	2	1・2	講 師 緑 川 真知子	
		日 本 古 典 文 化 特 講 II	2	1・2	講 師 緑 川 真知子	
		日 本 近 世 文 化 特 講 I			(2016年度廃止)	
		日 本 近 世 文 化 特 講 II			(2016年度廃止)	
		日 本 中 世 文 化 特 講 I	2	1・2	准教授 西 尾 知 己	
		日 本 中 世 文 化 特 講 II	2	1・2	准教授 西 尾 知 己	
		日 本 語 学 特 講 I	2	1・2	講 師 新居田 純 野	
		日 本 語 学 特 講 II	2	1・2	講 師 新居田 純 野	
		ア ジ ア 社 会 文 化 論 特 講	2	1・2	(2021年度休講)	
		ア ジ ア 政 治 文 化 論 特 講 I	2	1・2	(2021年度休講)	
		ア ジ ア 政 治 文 化 論 特 講 II	2	1・2	(2021年度休講)	
		国 際 社 会 シ ス テ ム 論 特 講 I	2	1・2	(2021年度休講)	
		国 際 社 会 シ ス テ ム 論 特 講 II	2	1・2	(2021年度休講)	
		ア ジ ア 文 学 論 特 講 I			(2016年度廃止)	
		ア ジ ア 文 学 論 特 講 II			(2016年度廃止)	
		国 語 学 論 特 講 I	2	1・2	教 授 伊 東 光 浩	
		国 語 学 論 特 講 II	2	1・2	教 授 伊 東 光 浩	
		比 較 ド イ ツ 文 化 特 講 I	2	1・2	教 授 佐 藤 茂 樹	
		比 較 ド イ ツ 文 化 特 講 II	2	1・2	教 授 佐 藤 茂 樹	
		比 較 宗 教 学 特 講 I			(2021年度廃止)	
		比 較 宗 教 学 特 講 II			(2021年度廃止)	

【修了要件】

- ア 入学の際、8専攻分野「文化論、文化史、欧米史、文学、思想、中国、朝鮮、日本語」より1専攻を選択すること。
- イ 各専攻分野とも、A群研究科目、B群演習科目、C群特論科目の各群より、それぞれ4科目8単位を選択必修とし、合計16科目32単位以上を修得すること。なお、A群及びB群の科目については、原則として同名の1、2を春学期及び秋学期で連続して履修すること。
- ウ 大学院に2年以上在学して所定の単位を修得し、研究上必要な指導を受けて、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

※2022年3月定年退職予定

【博士前期課程】

社会学専攻

(2021年度実績)

分 類		科 目 名	単位	配当年次	担 当 者	研究指導
選 択 必 修 科 目	A 群	社会学研究Ⅰ－１（社会学史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅰ－２（社会学史）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅱ－１（産業労働）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅱ－２（産業労働）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅲ－１（地域社会計画）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅲ－２（地域社会計画）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅳ－１（社会心理）	2	1・2	教授 新 井 克 弥	○
		社会学研究Ⅳ－２（社会心理）	2	1・2	教授 新 井 克 弥	○
		社会学研究Ⅴ－１（環境社会学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅴ－２（環境社会学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅵ－１（都市文化）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学研究Ⅵ－２（都市文化）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会福祉学研究Ⅰ－１（高齢者福祉）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会福祉学研究Ⅰ－２（高齢者福祉）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会福祉学研究Ⅱ－１（援助技術）			(2018年度廃止)	
		社会福祉学研究Ⅱ－２（援助技術）			(2018年度廃止)	
		社会福祉学研究Ⅱ－１（障害学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会福祉学研究Ⅱ－２（障害学）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会福祉学研究Ⅲ－１（地域福祉）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会福祉学研究Ⅲ－２（地域福祉）	2	1・2	(2021年度休講)	
	社会福祉学研究Ⅳ－１（児童家庭福祉）	2	1・2	教授 澁 谷 昌 史	○	
	社会福祉学研究Ⅳ－２（児童家庭福祉）	2	1・2	教授 澁 谷 昌 史	○	
	B 群	社会学演習Ⅰ－１（社会学史）	2	1・2	教授 大 澤 善 信	○
		社会学演習Ⅰ－２（社会学史）	2	1・2	教授 大 澤 善 信	○
		社会学演習Ⅱ－１（産業労働）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅱ－２（産業労働）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅲ－１（地域社会計画）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅲ－２（地域社会計画）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅳ－１（社会心理）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅳ－２（社会心理）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅴ－１（都市文化）	2	1・2	(2021年度休講)	
		社会学演習Ⅴ－２（都市文化）	2	1・2	(2021年度休講)	
社会学演習Ⅵ－１（環境社会学）		2	1・2	教授 湯 浅 陽 一	○	
社会学演習Ⅵ－２（環境社会学）		2	1・2	教授 湯 浅 陽 一	○	
社会福祉学演習Ⅰ－１（高齢者福祉）		2	1・2	(2021年度休講)		
社会福祉学演習Ⅰ－２（高齢者福祉）		2	1・2	(2021年度休講)		
社会福祉学演習Ⅱ－１（援助技術）				(2018年度廃止)		
社会福祉学演習Ⅱ－２（援助技術）				(2018年度廃止)		
社会福祉学研究Ⅱ－１（障害学）		2	1・2	教授 麦 倉 泰 子	○	
社会福祉学研究Ⅱ－２（障害学）		2	1・2	教授 麦 倉 泰 子	○	
社会福祉学演習Ⅲ－１（地域福祉）		2	1・2	教授 山 口 稔	○	
社会福祉学演習Ⅲ－２（地域福祉）		2	1・2	教授 山 口 稔	○	
社会福祉学演習Ⅳ－１（児童家庭福祉）	2	1・2	(2021年度休講)			
社会福祉学演習Ⅳ－２（児童家庭福祉）	2	1・2	(2021年度休講)			

分 類		科 目 名	単位	配当年次	担 当 者	研究指導
選 択 必 修 科 目	C 群	社 会 学 特 講 I (外 書 講 読)	2	1・2	准教授 上 野 淳 子	○
		社 会 学 特 講 II (原 典 講 読)	2	1・2	准教授 小 山 弘 美	
		社会福祉学特講 I (障害者福祉)	2	1・2	教 授 麦 倉 泰 子	
		社会福祉学特講 II (外書講読)	2	1・2	准教授 西 村 貴 直	
		社会福祉学特講Ⅲ (児童家庭福祉)	2	1・2	(2021年度休講)	
		社 会 福 祉 学 特 講 IV (NPO 論)	2	1・2	講 師 山 田 秀 昭	○ ○
		社 会 人 類 学 特 講	2	1・2	講 師 岩 淵 聡 文	
		図 書 館 情 報 学 特 講	2	1・2	教 授 中 村 克 明	
		公 共 図 書 館 論	2	1・2	教 授 中 村 克 明	
		学 校 図 書 館 論	2	1・2	准教授 千 錫 烈	○ ○
		図 書 館 情 報 メ デ ィ ア 論	2	1・2	准教授 千 錫 烈	
		教 育 学 特 講	2	1・2	教 授 久保田 英 助	
		教 育 実 践 学 特 講	2	1・2	教 授 久保田 英 助	
		環 境 社 会 学 特 講			(2016年度廃止)	

【修了要件】

- ア 入学の際、2専攻分野「社会学、社会福祉学」より1専攻を選択すること。
- イ 各専攻分野とも、A群研究科目、B群演習科目、C群特論科目の各群より、それぞれ4科目8単位を選択必修とし、合計16科目32単位以上を修得すること。なお、A群及びB群の科目については、原則として同名の1、2を春学期及び秋学期で連続して履修すること。
- ウ 大学院に2年以上在学して所定の単位を修得し、研究上必要な指導を受けて、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

【博士後期課程】

英語英米文学専攻

(2021年度実績)

科 目 名		単位	配当年次	担 当 者	研究指導
A 群	英米文学特殊研究Ⅰ－１（英国小説）	2	1-3	教 授 松 村 聡 子	○
	英米文学特殊研究Ⅰ－２（英国小説）	2	1-3	教 授 松 村 聡 子	○
	英米文学特殊研究Ⅱ－１（イギリス詩）	2	1-3	教 授 安 藤 潔※	○
	英米文学特殊研究Ⅱ－２（イギリス詩）	2	1-3	教 授 安 藤 潔※	○
	英米文学特殊研究Ⅲ－１（中世英文学）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊研究Ⅲ－２（中世英文学）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊研究Ⅳ－１（20世紀アメリカ詩）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊研究Ⅳ－２（20世紀アメリカ詩）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英語学特殊研究Ⅰ－１（英語学・英語史）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英語学特殊研究Ⅰ－２（英語学・英語史）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英語学特殊研究Ⅱ－１（音声学）	2	1-3	教 授 平 坂 文 男	○
	英語学特殊研究Ⅱ－２（音声学）	2	1-3	教 授 平 坂 文 男	○
	英語学特殊研究Ⅲ－１（英語学・英語教育）	2	1-3	教 授 吉 田 広 毅	○
	英語学特殊研究Ⅲ－２（英語学・英語教育）	2	1-3	教 授 吉 田 広 毅	○
B 群	英米文学特殊講義Ⅰ－１（英国小説）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊講義Ⅰ－２（英国小説）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊講義Ⅱ－１（20世紀アメリカ詩）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊講義Ⅱ－２（20世紀アメリカ詩）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英米文学特殊講義Ⅲ－１（19世紀アメリカ詩）	2	1-3	教 授 アラン ボツフォード	
	英米文学特殊講義Ⅲ－２（19世紀アメリカ詩）	2	1-3	教 授 アラン ボツフォード	
	英米文学特殊講義Ⅳ－１A（20世紀アメリカ小説）	2	1-3	講 師 本 村 浩 二	
	英米文学特殊講義Ⅳ－１B（20世紀アメリカ小説）	2	1-3	教 授 入 江 識 元	
	英米文学特殊講義Ⅳ－２A（20世紀アメリカ小説）	2	1-3	講 師 本 村 浩 二	
	英米文学特殊講義Ⅳ－２B（20世紀アメリカ小説）	2	1-3	教 授 入 江 識 元	
	英語学特殊講義Ⅰ－１（意味論・統語論）	2	1-3	教 授 大 橋 一 人	
	英語学特殊講義Ⅰ－２（意味論・統語論）	2	1-3	教 授 大 橋 一 人	
	英語学特殊講義Ⅱ－１（英語学・英語教育）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英語学特殊講義Ⅱ－２（英語学・英語教育）	2	1-3	(2021年度休講)	
	英語学特殊講義Ⅲ－１（語用論・認知言語学）	2	1-3	教 授 草 山 学	○
	英語学特殊講義Ⅲ－２（語用論・認知言語学）	2	1-3	教 授 草 山 学	○

比較日本文化専攻

(2021年度実績)

科 目 名		単位	配当年次	担 当 者	研究指導
A 群	比較日本文化特殊研究Ⅰ－１（比較文化）	2	1-3	教 授 富 岡 幸一郎	○
	比較日本文化特殊研究Ⅰ－２（比較文化）	2	1-3	教 授 富 岡 幸一郎	○
	比較日本文化特殊研究Ⅱ－１（文化史）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊研究Ⅱ－２（文化史）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊研究Ⅲ－１（文学）	2	1-3	教 授 井 上 和 人	○
	比較日本文化特殊研究Ⅲ－２（文学）	2	1-3	教 授 井 上 和 人	○
	比較日本文化特殊研究Ⅳ－１（東アジア）	2	1-3	教 授 大 内 憲 昭 [*]	○
	比較日本文化特殊研究Ⅳ－２（東アジア）	2	1-3	教 授 大 内 憲 昭 [*]	○
	比較日本文化特殊研究Ⅴ－１（キリスト教史）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊研究Ⅴ－２（キリスト教史）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊研究Ⅵ－１（欧米文化）	2	1-3	教 授 君 塚 直 隆	○
	比較日本文化特殊研究Ⅵ－２（欧米文化）	2	1-3	教 授 君 塚 直 隆	○
B 群	比較日本文化特殊講義Ⅰ－１（東アジア）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊講義Ⅰ－２（東アジア）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊講義Ⅱ（アジア社会文化論）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊講義Ⅲ－１（日本近世文化）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊講義Ⅲ－２（日本近世文化）	2	1-3	(2021年度休講)	
	比較日本文化特殊講義Ⅳ－１（日中比較文学）	2	1-3	教 授 鄧 捷	
	比較日本文化特殊講義Ⅳ－２（日中比較文学）	2	1-3	教 授 鄧 捷	
	比較日本文化特殊講義Ⅴ－１（日本語学）	2	1-3	教 授 伊 藤 健 人	
	比較日本文化特殊講義Ⅴ－２（日本語学）	2	1-3	教 授 伊 藤 健 人	
	比較日本文化特殊講義Ⅵ－１（キリスト教史）	2	1-3	教 授 高 井 啓 介	
	比較日本文化特殊講義Ⅵ－２（キリスト教史）	2	1-3	教 授 高 井 啓 介	

社会学専攻

(2021年度実績)

科 目 名		単位	配当年次	担 当 者	研究指導
A 群	社会学特殊研究Ⅰ－１（社会学史）	2	1-3	教授 大澤 善 信	○
	社会学特殊研究Ⅰ－２（社会学史）	2	1-3	教授 大澤 善 信	○
	社会学特殊研究Ⅱ－１（地域社会計画）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会学特殊研究Ⅱ－２（地域社会計画）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会学特殊研究Ⅲ－１（社会心理）	2	1-3	教授 新井 克 弥	○
	社会学特殊研究Ⅲ－２（社会心理）	2	1-3	教授 新井 克 弥	○
	社会学特殊研究Ⅳ－１（環境社会学）	2	1-3	教授 湯 浅 陽 一	○
	社会学特殊研究Ⅳ－２（環境社会学）	2	1-3	教授 湯 浅 陽 一	○
	社会学特殊研究Ⅴ－１	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会学特殊研究Ⅴ－２	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会福祉学特殊研究Ⅰ－１（高齢者福祉）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会福祉学特殊研究Ⅰ－２（高齢者福祉）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会福祉学特殊研究Ⅱ－１（援助技術）			(2019年度廃止)	
	社会福祉学特殊研究Ⅱ－２（援助技術）			(2019年度廃止)	
	社会福祉学特殊研究Ⅱ－１（障害学）	2	1-3	教授 麦 倉 泰 子	○
	社会福祉学特殊研究Ⅱ－２（障害学）	2	1-3	教授 麦 倉 泰 子	○
	社会福祉学特殊研究Ⅲ－１（地域福祉）	2	1-3	教授 山 口 稔	○
	社会福祉学特殊研究Ⅲ－２（地域福祉）	2	1-3	教授 山 口 稔	○
B 群	社会学特殊講義Ⅰ－１（都市文化）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会学特殊講義Ⅰ－２（都市文化）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会学特殊講義Ⅱ－１（社会心理）			(2018年度廃止)	
	社会学特殊講義Ⅱ－２（社会心理）			(2018年度廃止)	
	社会学特殊講義Ⅲ－１（環境社会学）			(2018年度廃止)	
	社会学特殊講義Ⅲ－２（環境社会学）			(2018年度廃止)	
	図書館情報学特殊講義 1	2	1-3	教授 中 村 克 明	
	図書館情報学特殊講義 2	2	1-3	教授 中 村 克 明	
	図書館情報メディア特殊講義 1	2	1-3	准教授 千 錫 烈	
	図書館情報メディア特殊講義 2	2	1-3	准教授 千 錫 烈	
	教育学特殊講義 1	2	1-3	(2021年度休講)	
	教育学特殊講義 2	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会福祉学特殊講義Ⅰ（高齢者福祉）	2	1-3	(2021年度休講)	
	社会福祉学特殊講義Ⅱ（援助技術）			(2018年度廃止)	
	社会福祉学特殊講義Ⅱ－１（児童家庭福祉）	2	1-3	教授 澁 谷 昌 史	
	社会福祉学特殊講義Ⅱ－２（児童家庭福祉）	2	1-3	教授 澁 谷 昌 史	
	社会福祉学特殊講義Ⅲ（地域福祉）	2	1-3	教授 山 口 稔	
	社会福祉学特殊講義Ⅳ（質的調査法）			(2021年度廃止)	

【修了要件】

- ① 授業科目の中から各年次最低2科目4単位（3年間で計12単位）以上を履修すること。
なお、履修科目は原則として同名の1、2を春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。
- ② 授業科目の履修のほか、学位論文作成のため、指導教授を定め各自の研究主題に応じて指導を受けること。
- ③ 博士の学位を得ようとする者は、3年以上在学し、各専攻分野ともA群研究科目から6科目12単位以上、B群講義科目から2科目4単位以上を修得し、かつ研究上必要な指導を受けた上、学位論文を提出してその審査及び最終試験に合格しなければならない。
なお、3年次末に博士論文を提出しないで単位修得満期退学をしようとする者は、博士予備論文を提出しなければならない。

※2022年3月定年退職予定

3 経済学研究科(昼夜開講制)

1. 募 集 人 数

研 究 科	専 攻	入 学 定 員	
		博 士 前 期 課 程	博 士 後 期 課 程
経済学研究科	経 済 学 専 攻	10	5
	経 営 学 専 攻	10	5

注] 上記入学定員を一般入学試験、学内推薦入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験（博士前期課程のみ）で募集します。

2. 出 願 資 格

【博士前期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験

本学を卒業見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該学科より推薦され、本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、以下のいずれかの要件を満たす者

- ① 会社、官庁、教育機関、研究機関等に在職していること
 - ② 当該専攻と関連する職種に従事しているか、または従事したことがあること
 - ③ 本研究科において、大学卒業後3年以上経過しかつ②に準ずると認めた者
 - ④ 医療機関等において正看護師として5年以上の実務経験及び実践的な知見を有し、かつ、当該年度4月1日現在、満年齢が28歳に達する者
- ※出願資格④に該当する者は、出願に際し、個別出願資格認定を受けること

(4) 外国人留学生入学試験

外国籍を有し、入学後在留資格（留学）を取得できる者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 外国人留学生として大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者
- ② 一般入学試験の出願資格（2）～（10）のいずれかに該当する者

注] 「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

【博士後期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

本学経済学研究科博士前期課程を修了見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該専攻より推薦され、本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、以下のいずれかの要件を満たす者

- ① 会社、官庁、教育機関、研究機関等に在職していること
- ② 当該専攻と関連する職種に従事しているか、または従事したことがあること

注] 「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

3. 事前協議

博士前期課程の外国人留学生入試に出願する者および博士後期課程に出願する者は、出願に先立ち、志望する研究分野の指導教授と事前協議を行います。出願を希望する者は、「事前協議申込書」、「履歴票」（本要項とじ込みの用紙。出願時に原本が必要なため、事前協議では写しを提出）博士後期課程を希望する者は加えて、修士学位論文（写し1部）、または修士学位論文のない者はそれに代わる20,000字程度の論文（本人署名の学会投稿印刷論文でも可）を以下の申込締切日までにアドミッションズセンターに提出してください。ただし、本研究科博士前期課程修了者（見込み含む）については、事前協議を行いません。

なお、事前協議終了時に内諾書の交付を受けてください。

	申込締切日	事前協議日	集 合 場 所
8月募集	7月2日(金)	個別に調整し決定する。	金沢八景キャンパス 経済学館2階 学部庶務課(経済学部、経営学部)
1月募集	12月3日(金)		

4. 出 願 書 類

各証明書は、発行日より3ヶ月以内のものを提出してください。

(国外で発行された証明書については、発行日を問いません)

【博士前期課程】(※印は巻末にとじ込みの用紙)

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 (2 枚)	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	成 績 証 明 書	注1、3]
5	卒業証明書もしくは 卒業見込証明書または 学位授与証明書	注1、2、3] 短期大学または高等専門学校の専攻科修了見込みの者は、 修了見込証明書および学位授与申請書 専修学校の専門課程修了(見込み)の者は、修了(見込み)証明書お よび高度専門士の称号を取得することを証明する書類
6	※ 研 究 計 画 書	2,000字程度、修了後の研究計画を含む 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
7	※ 職 務 経 験 書	社会人入学試験で受験する者のみ提出 2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
8	内 諾 書	外国人留学生入学試験で受験する者のみ提出 (志望する研究分野の希望指導教授が作成したもの)

注1] 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2] 外国の大学の卒業(見込み)者は、学位授与(見込み)証明書を提出してください。

注3] 関東学院大学(大学院・法科大学院含む)を卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者は上記書類4、5は提出する必要はありません。

注4] 一般入学試験の志願者のうち、TOEFL ITP550点以上(TOEFL iBT79点以上)またはTOEIC (L&R) 730点以上で英語の試験が免除となる者は、出願時に資格取得証明書(写し可)を提出してください。

注5] 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

【博士後期課程】（※印は巻末にとじ込みの用紙）

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 （ 2 枚 ）	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	修士課程(博士前期課程) 成 績 証 明 書	注1、2〕
5	修士課程(博士前期課程) 修了証明書または 修了見込証明書	注1、2〕
6	修士学位論文または それに代わる20,000字 程 度 の 論 文	写し1部および要旨3部 本人署名の学会投稿印刷論文でも可
7	※ 研 究 計 画 書	2,000字程度、修了後の研究計画を含む 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
8	※ 職 務 経 験 書	社会人入学試験で受験する者のみ提出 2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
9	内 諾 書	志望する研究分野の希望指導教授が作成したもの 本研究科博士前期課程修了者（見込み含む）は不要

注1〕婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2〕関東学院大学大学院・法科大学院を修了した者および修了見込みの者は上記書類4、5は提出する必要はありません。

注3〕出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

5. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、筆記試験、面接、成績証明書および博士後期課程の場合は修士学位論文等を総合して行います。

6. 試験科目および試験時間割

【博士前期課程】

(1) 経済学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
専門科目	100点	10:00～11:00 (60分)	経済理論・経済学史、近代経済学、応用経済、経済史・世界経済の4分野から出願時に1分野を選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。
英語	100点	11:20～12:20 (60分)	辞書使用可。(ただし、電子辞書を除く) ※TOEFL ITP550点以上(TOEFL iBT79点以上)またはTOEIC (L&R) 730点以上の者は英語の試験を免除する。
面接	100点	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
面接	—	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
専門科目	100点	10:00～11:00 (60分)	経済理論・経済学史、近代経済学、応用経済、経済史・世界経済の4分野から出願時に1分野を選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。 ※本学の学部または大学院（法科大学院を含む）を卒業（修了）した者、および2022年3月卒業（修了）見込みの者は、専門科目の試験を免除する。
面接	100点	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備考
専門科目	100点	10:00～11:00 (60分)	経済理論・経済学史、近代経済学、応用経済、経済史・世界経済の4分野から出願時に1分野を選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。
外国語	100点	11:20～12:20 (60分)	英語、日本語から1カ国語を出願時に選択（母国語以外から選択） 辞書使用可。ただし、電子辞書を除く
面接	100点	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

(2) 経営学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
専門科目	100点	10:00～11:00 (60分)	経営学、経営情報、流通・マーケティング、会計学の4分野から専攻する分野を出願時に選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。
英 語	100点	11:20～12:20 (60分)	辞書使用可。(ただし、電子辞書を除く) ※ TOEFL ITP550点以上(TOEFL iBT79点以上)またはTOEIC (L&R) 730点以上の者は英語の試験を免除する。
面 接	100点	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面 接	—	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
専門科目	100点	10:00～11:00 (60分)	経営学、経営情報、流通・マーケティング、会計学の4分野から専攻する分野を出願時に選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。 ※ 本学の学部または大学院（法科大学院を含む）を卒業（修了）した者、および2022年3月卒業（修了）見込みの者は、専門科目の試験を免除する。
面 接	100点	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

④ 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
専門科目	100点	10:00～11:00 (60分)	経営学、経営情報、流通・マーケティング、会計学の4分野から専攻する分野を出願時に選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。
外国語	100点	11:20～12:20 (60分)	英語、日本語から1カ国語を出願時に選択（母国語以外から選択） 辞書使用可。ただし、電子辞書を除く
面 接	100点	13:00～	研究計画書に基づく口頭試問

【博士後期課程】

(1) 経済学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
論文 (2科目)	各100点 計200点	9:30～11:00 (90分)	経済理論・経済学史、近代経済学、応用経済、経済史・世界経済の4分野から希望指導教授の属する1分野を含む2分野を出願時に選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。
英語	100点	11:20～12:20 (60分)	辞書使用可。ただし、電子辞書を除く
面接	100点	13:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英語	100点	11:20～12:20 (60分)	辞書使用可。ただし電子辞書を除く ※本学のいずれかの学部を卒業した者で、本学または他大学大学院博士前期課程を修了し修士の学位を有する者および2022年3月までに取得見込みの者は、英語の試験を免除する。
面接	100点	13:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

(2) 経営学専攻

① 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
論文 (2科目)	各100点 計200点	9:30～11:00 (90分)	経営学、経営情報、流通・マーケティング、会計学の4分野から希望指導教授の属する1分野を含む2分野を出願時に選択。ただし、共通分野所属の教員を希望指導教授とする場合は、出願に先立ちアドミッションズセンターに問い合わせること。
英語	100点	11:20～12:20 (60分)	辞書使用可。ただし、電子辞書を除く
面接	100点	13:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

② 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	13:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

③ 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英 語	100点	11：20～12：20 (60分)	辞書使用可。ただし電子辞書を除く ※本学のいずれかの学部を卒業した者で、本学または 他大学大学院博士前期課程を修了し修士の学位を有 する者および2022年3月までに取得見込みの者は、 英語の試験を免除する。
面 接	100点	13：00～	研究計画書等に基づく口頭試問

7. 試 験 場 (P. 98、99参照)

関東学院大学 金沢八景キャンパス

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 045(786)7019 (アドミッションズセンター)

◎ 経済学研究科授業科目表

【経済学専攻 博士前期課程】

A 群（講義科目）

（2021年度実績）

分野	講義種別	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経済理論・経済学史	特殊講義	経済理論特殊講義	2	1-2	教授 谷野 勝明	○
		経済学史特殊講義	2	1-2	教授 石井 穰	○
		社会科学論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
	特論	再生産・蓄積論	2	1-2	(2021年度休講)	
		社会理論研究	2	1-2	(2021年度休講)	
		古典派資本蓄積論	2	1-2	教授 石井 穰	○
近代経済学	特殊講義	マクロ経済学特殊講義	2	1-2	准教授 吟谷 泰裕	○
		ミクロ経済学特殊講義	2	1-2	准教授 上代 雄介	
		理論経済学特殊講義	2	1-2	准教授 野口 雄一	○
		現代経済特殊講義	2	1-2	教授 中泉 拓也	○
		統計学特殊講義	2	1-2	准教授 平野 敏弘	
		情報処理論特殊講義	2	1-2	教授 布能 英一郎*	○
		情報経済論特殊講義	2	1-2	准教授 野中 康生	
		経済数学特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
	特論	ゲームの理論研究	2	1-2	准教授 野口 雄一	○
		情報の意思決定	2	1-2	教授 布能 英一郎*	○
		契約の経済理論	2	1-2	教授 中泉 拓也	○
		経済動学の理論	2	1-2	准教授 野中 康生	
		動学的一般均衡理論	2	1-2	(2021年度休講)	
		協力ゲームの理論	2	1-2	(2021年度休講)	
応用経済	特殊講義	経済政策論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		財政理論特殊講義	2	1-2	教授 望月 正光*	○
		地方財政特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		金融論特殊講義	2	1-2	教授 宮本 守	○
		国際金融論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		労働経済論特殊講義	2	1-2	教授 吉田 千鶴	○
	特論	社会保障論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		銀行行動論	2	1-2	教授 宮本 守	○
		都市マネジメント論	2	1-2	(2021年度休講)	
		医療経済学	2	1-2	非常勤講師 工藤 高	
		証券投資論	2	1-2	(2021年度休講)	
		家族と人口の経済学	2	1-2	(2021年度休講)	
経済史・世界経済	特殊講義	経済史特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		日本経済史特殊講義	2	1-2	教授 名武 なつ紀	○
		アメリカ経済論特殊講義	2	1-2	教授 新岡 智	○
		国際経済学特殊講義	2	1-2	准教授 山本 勝造	○
	特論	グローバル化の経済学	2	1-2	教授 新岡 智	○
		日本都市経済史	2	1-2	教授 名武 なつ紀	○
		西洋都市経済史	2	1-2	(2021年度休講)	
		国際政治経済の数理分析	2	1-2	(2021年度休講)	

分野	講義種別	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
共通	特殊講義	現代政治論特殊講義	2	1-2	教授 林 博 史	○
		現代中国論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		前近代史特殊講義	2	1-2	准教授 河内 春 人	○
		ジェンダー論特殊講義	2	1-2	教授 細 谷 実 己	○
		メディア文化論特殊講義	2	1-2	教授 伊 藤 明	○
		自然地理学特殊講義	2	1-2	准教授 齋 藤 仁	
		環境学特殊講義	2	1-2	准教授 田 林 雄	
	特論	金融技術論	2	1-2	(2021年度休講)	
		租 税 法	2	1-2	非常勤講師 菅 沼 哲 矢	
		所得 税 法	2	1-2	非常勤講師 菅 沼 哲 矢	
		法人 税 法	2	1-2	(2021年度休講)	
		国際政治の諸問題	2	1-2	教授 林 博 史	○
		戦後日中関係	2	1-2	(2021年度休講)	
		前近代の交易と東アジア	2	1-2	(2021年度休講)	
		ジェンダーと経済	2	1-2	(2021年度休講)	
		メディアと社会思想	2	1-2	(2021年度休講)	
		地理情報科学特論	2	1-2	(2021年度休講)	
		現代日本の若者と文化	2	1-2	(2021年度休講)	

B 群 (演習科目)

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経済理論・経済学史	演習Ⅰ (経済理論)	4	1	教授 谷 野 勝 明	○
	演習Ⅱ (経済理論)	4	2	教授 谷 野 勝 明	○
	演習Ⅰ (経済学史)	4	1	教授 石 井 穰	○
	演習Ⅱ (経済学史)	4	2	教授 石 井 穰	○
	演習Ⅰ (社会科学論)	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ (社会科学論)	4	2	(2021年度休講)	
近代経済学	演習Ⅰ (マクロ経済学)	4	1	准教授 吟 谷 泰 裕	○
	演習Ⅱ (マクロ経済学)	4	2	准教授 吟 谷 泰 裕	○
	演習Ⅰ (現代経済)	4	1	教授 中 泉 拓 也	○
	演習Ⅱ (現代経済)	4	2	教授 中 泉 拓 也	○
	演習Ⅰ (経済統計学)	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ (経済統計学)	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ (情報処理論)	4	1	教授 布 能 英一郎 [※]	○
	演習Ⅱ (情報処理論)	4	2	教授 布 能 英一郎 [※]	○
	演習Ⅰ (経済数学)	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ (経済数学)	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ (理論経済学)	4	1	准教授 野 口 雄 一	○
	演習Ⅱ (理論経済学)	4	2	准教授 野 口 雄 一	○

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
応用経済	演習Ⅰ（経済政策論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（経済政策論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（財政理論）	4	1	教授 望月 正光*	○
	演習Ⅱ（財政理論）	4	2	教授 望月 正光*	○
	演習Ⅰ（地方財政）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（地方財政）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（金融論）	4	1	教授 宮本 守	○
	演習Ⅱ（金融論）	4	2	教授 宮本 守	○
	演習Ⅰ（国際金融論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（国際金融論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（労働経済論）	4	1	教授 吉田 千鶴	○
	演習Ⅱ（労働経済論）	4	2	教授 吉田 千鶴	○
経済史・世界経済	演習Ⅰ（日本経済史）	4	1	教授 名武 なつ紀	○
	演習Ⅱ（日本経済史）	4	2	教授 名武 なつ紀	○
	演習Ⅰ（アメリカ経済論）	4	1	教授 新岡 智	○
	演習Ⅱ（アメリカ経済論）	4	2	教授 新岡 智	○
	演習Ⅰ（国際経済学）	4	1	准教授 山本 勝造	○
	演習Ⅱ（国際経済学）	4	2	准教授 山本 勝造	○
共通	演習Ⅰ（現代政治論）	4	1	教授 林 博史	○
	演習Ⅱ（現代政治論）	4	2	教授 林 博史	○
	演習Ⅰ（メディア文化論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（メディア文化論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（現代中国論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（現代中国論）	4	2	(2021年度休講)	

経済学専攻履修方法

- (1) A群（講義科目）
 - ① 専攻する分野の講義科目を2科目4単位必修。
 - ② ①の他に18単位以上。（以下のB群②の要件で修得した4単位及びC群の要件で修得した8単位を含む）
- (2) B群（演習科目）
 - ① 指導教授の演習Ⅰ・Ⅱ（各年次4単位）計8単位必修。
 - ② ①の他に、分野を問わず演習Ⅰの中から1科目4単位を履修することができる。
その修得した単位はA群②の単位とみなすことができる。
- (3) C群（他専攻科目、他研究科科目および他大学院科目）

以下の①から③までの科目を履修し修得した単位は、合わせて8単位までA群②の単位とみなすことができる。ただし、②③の場合には、指導教授ならびに当該科目担当教員または当該大学の事前承認を得なければならない。

 - ① 経営学専攻講義科目から4単位。
 - ② 本学の他研究科開講科目で、専攻する分野の科目と関連する講義科目から4単位。
 - ③ 神奈川県内の大学間における学術交流協定大学の大学院で特別聴講学生として履修した単位。

※2022年3月定年退職予定

【経営学専攻 博士前期課程】

A 群（講義科目）

（2021年度実績）

分野	講義種別	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経営学	特殊講義	経営史特殊講義	2	1-2	教授 四宮正親	○
		経営学特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		経営管理論特殊講義	2	1-2	准教授 松下将章	
		現代企業論特殊講義	2	1-2	教授 小山厳也	○
		国際経営論特殊講義	2	1-2	教授 大東和武司*	○
		経営組織論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		経営財務論特殊講義	2	1-2	教授 辻聖二	○
		経営戦略論特殊講義	2	1-2	准教授 真保智行	○
		現代ツールズ特殊講義	2	1-2	准教授 才原清一郎	○
	特論	自動車産業史	2	1-2	(2021年度休講)	
		工業経営論	2	1-2	(2021年度休講)	
		非営利組織の経営	2	1-2	(2021年度休講)	
		企業と社会	2	1-2	教授 小山厳也	○
		企業評価論	2	1-2	教授 辻聖二	○
		組織の経済学	2	1-2	(2021年度休講)	
		イノベーション・マネジメント	2	1-2	准教授 真保智行	○
		国際ビジネス	2	1-2	教授 大東和武司*	○
経営情報	特殊講義	経営科学応用論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		意思決定論特殊講義	2	1-2	教授 渡邊光一	○
		組織とIT経営特殊講義	2	1-2	教授 荒川一彦	○
	特論	コラボレーションシステム論	2	1-2	(2021年度休講)	
流通・マーケティング	特殊講義	ナレッジワーク論	2	1-2	(2021年度休講)	
		現代流通論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		マーケティング論特殊講義	2	1-2	准教授 天野恵美子	○
		流通システム論特殊講義	2	1-2	教授 福田敦	○
		消費者行動論特殊講義	2	1-2	准教授 佐藤志乃	
		国際マーケティング論特殊講義	2	1-2	准教授 唐沢龍也	○
		マーケティング・コミュニケーション論特殊講義	2	1-2	教授 岩崎達也	○
	特論	商業まちづくりの国際比較	2	1-2	(2021年度休講)	
		グローバルマーケティング	2	1-2	准教授 天野恵美子	○
		地域商業論	2	1-2	(2021年度休講)	
		ブランド・コミュニケーション	2	1-2	准教授 佐藤志乃	
会計学	特殊講義	ブランド・マネジメント特論	2	1-2	(2021年度休講)	
		会計学特殊講義	2	1-2	准教授 水谷文宣	○
		管理会計論特殊講義	2	1-2	教授 江頭幸代	○
		制度会計論特殊講義	2	1-2	教授 渡辺竜介	○
		財務会計論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		税務会計論特殊講義	2	1-2	非常勤講師 野村智夫	
	特論	コストマネジメント論特殊講義	2	1-2	教授 山北晴雄	○
		会計とディスクロージャー	2	1-2	非常勤講師 野村智夫	
		監査制度論	2	1-2	(2021年度休講)	
		国際会計論	2	1-2	(2021年度休講)	
		ライフサイクル・コストイング	2	1-2	(2021年度休講)	
		民間非営利組織会計	2	1-2	准教授 水谷文宣	○
		キャパシティ・マネジメント	2	1-2	(2021年度休講)	

分野	講義種別	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
共通	特殊講義	現代政治論特殊講義	2	1-2	教授 林 博 史	○
		現代中国論特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		前近代史特殊講義	2	1-2	准教授 河 内 春 人	○
		ジェンダー論特殊講義	2	1-2	教授 細 谷 実 己	○
		メディア文化論特殊講義	2	1-2	教授 伊 藤 明 己	○
		自然地理学特殊講義	2	1-2	准教授 齋 藤 仁	
		青少年問題の社会学特殊講義	2	1-2	(2021年度休講)	
		環境学特殊講義	2	1-2	准教授 田 林 雄	
	特論	金融技術論	2	1-2	(2021年度休講)	
		租 税 法	2	1-2	非常勤講師 菅 沼 哲 矢	
		所得 税 法	2	1-2	非常勤講師 菅 沼 哲 矢	
		法人 税 法	2	1-2	(2021年度休講)	
		国際政治の諸問題	2	1-2	教授 林 博 史	
		戦後日中関係	2	1-2	(2021年度休講)	
		前近代の交易と東アジア	2	1-2	(2021年度休講)	
		ジェンダーと経済	2	1-2	(2021年度休講)	
		メディアと社会思想	2	1-2	(2021年度休講)	
		地理情報科学特論	2	1-2	(2021年度休講)	
		現代日本の若者と文化	2	1-2	(2021年度休講)	

B 群（演習科目）

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経営学	演習Ⅰ（経営史）	4	1	教授 四 宮 正 親	○
	演習Ⅱ（経営史）	4	2	教授 四 宮 正 親	○
	演習Ⅰ（経営学）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（経営学）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（経営管理論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（経営管理論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（現代企業論）	4	1	教授 小 山 嚴 也	○
	演習Ⅱ（現代企業論）	4	2	教授 小 山 嚴 也	○
	演習Ⅰ（国際経営論）	4	1	教授 大東和 武 司 [*]	○
	演習Ⅱ（国際経営論）	4	2	教授 大東和 武 司 [*]	○
	演習Ⅰ（経営組織論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（経営組織論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（経営財務論）	4	1	教授 辻 聖 二	○
	演習Ⅱ（経営財務論）	4	2	教授 辻 聖 二	○
	演習Ⅰ（経営戦略論）	4	1	准教授 真 保 智 行	○
	演習Ⅱ（経営戦略論）	4	2	准教授 真 保 智 行	○
	演習Ⅰ（現代ツーリズム）	4	1	准教授 才 原 清一郎	○
	演習Ⅱ（現代ツーリズム）	4	2	准教授 才 原 清一郎	○
経営情報	演習Ⅰ（経営科学応用論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（経営科学応用論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（意思決定論）	4	1	教授 渡 邊 光 一	○
	演習Ⅱ（意思決定論）	4	2	教授 渡 邊 光 一	○
	演習Ⅰ（組織とIT経営）	4	1	教授 荒 川 一 彦	○
	演習Ⅱ（組織とIT経営）	4	2	教授 荒 川 一 彦	○

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
流通・マーケティング	演習Ⅰ（現代流通論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（現代流通論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（マーケティング論）	4	1	准教授 天 野 恵美子	○
	演習Ⅱ（マーケティング論）	4	2	准教授 天 野 恵美子	○
	演習Ⅰ（流通システム論）	4	1	教 授 福 田 敦	○
	演習Ⅱ（流通システム論）	4	2	教 授 福 田 敦	○
	演習Ⅰ（マーケティング・コミュニケーション論）	4	1	教 授 岩 崎 達 也	○
	演習Ⅱ（マーケティング・コミュニケーション論）	4	2	教 授 岩 崎 達 也	○
	演習Ⅰ（国際マーケティング論）	4	1	准教授 唐 沢 龍 也	○
	演習Ⅱ（国際マーケティング論）	4	2	准教授 唐 沢 龍 也	○
会 計 学	演習Ⅰ（会計学）	4	1	准教授 水 谷 文 宣	○
	演習Ⅱ（会計学）	4	2	准教授 水 谷 文 宣	○
	演習Ⅰ（管理会計論）	4	1	教 授 江 頭 幸 代	○
	演習Ⅱ（管理会計論）	4	2	教 授 江 頭 幸 代	○
	演習Ⅰ（制度会計論）	4	1	教 授 渡 辺 竜 介	○
	演習Ⅱ（制度会計論）	4	2	教 授 渡 辺 竜 介	○
	演習Ⅰ（財務会計論）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（財務会計論）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（コストマネジメント論）	4	1	教 授 山 北 晴 雄	○
	演習Ⅱ（コストマネジメント論）	4	2	教 授 山 北 晴 雄	○
共 通	演習Ⅰ（東アジア前近代史）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（東アジア前近代史）	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ（ジェンダー論）	4	1	教 授 細 谷 実	○
	演習Ⅱ（ジェンダー論）	4	2	教 授 細 谷 実	○
	演習Ⅰ（青少年問題の社会学）	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ（青少年問題の社会学）	4	2	(2021年度休講)	

経営学専攻履修方法

(1) A群（講義科目）

- ① 専攻する分野の講義科目を2科目4単位必修。
- ② ①の他に18単位以上。（B群②の要件で修得した4単位及びC群の要件で修得した8単位を含む）

(2) B群（演習科目）

- ① 指導教授の演習Ⅰ・Ⅱ（各年次4単位）計8単位必修。
- ② ①の他に、分野を問わず演習Ⅰの中から1科目4単位を履修することができる。
その修得した単位はA群②の単位とみなすことができる。

(3) C群（他専攻科目、他研究科科目および他大学院科目）

以下の①から③までの科目を履修し修得した単位は、合わせて8単位までA群②の単位とみなすことができる。ただし、②③の場合には、指導教授ならびに当該科目担当教員または当該大学の事前承認を得なければならない。

- ① 経済学専攻講義科目から4単位。
- ② 本学の他研究科開講科目で、専攻する分野の科目と関連する講義科目から4単位。
- ③ 神奈川県内の大学間における学術交流協定大学の大学院で特別聴講学生として履修した単位。

※2022年3月定年退職予定

【経済学専攻 博士後期課程】

講義科目

(2021年度実績)

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経済理論・経済学史	経済理論特殊研究	4	1-3	教授 谷野勝明	○
	社会科学論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
近代経済学	現代経済特殊研究	4	1-3	教授 中泉拓也	○
	経済統計学特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	経済数学特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	情報処理論特殊研究	4	1-3	教授 布能英一郎*	○
				(2021年度休講)	
応用経済	経済政策論特殊研究	4	1-3	教授 望月正光*	○
	財政理論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	地方財政特殊研究	4	1-3	教授 宮本 守	○
	金融論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	国際金融論特殊研究	4	1-3	教授 吉田千鶴	
	労働経済論特殊研究	4	1-3		
経済史・世界経済	日本経済史特殊研究	4	1-3	教授 名武なつ紀	
	アメリカ経済論特殊研究	4	1-3	教授 新岡 智	○
共通	現代政治論特殊研究	4	1-3	教授 林 博史	○
	現代中国論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	ジェンダー論特殊研究	4	1-3	教授 細谷 実	
	前近代史特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	メディア文化論特殊研究	4	1-3	教授 伊藤明己	○
	青少年問題の社会学特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	

演習科目

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経済理論・経済学史	演習Ⅰ	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅲ	4	3	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ	4	1	教授 谷野勝明	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 谷野勝明	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 谷野勝明	○
近代経済学	演習Ⅰ	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅲ	4	3	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ	4	1	教授 中泉拓也	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 中泉拓也	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 中泉拓也	○
	演習Ⅰ	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅲ	4	3	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ	4	1	教授 布能英一郎*	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 布能英一郎*	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 布能英一郎*	○

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
応用経済	演習 I	4	1	教授 宮本 守	○
	演習 II	4	2	教授 宮本 守	○
	演習 III	4	3	教授 宮本 守	○
	演習 I	4	1	教授 望月 正光 [※]	○
	演習 II	4	2	教授 望月 正光 [※]	○
	演習 III	4	3	教授 望月 正光 [※]	○
	演習 I	4	1	(2021年度休講)	
	演習 II	4	2	(2021年度休講)	
	演習 III	4	3	(2021年度休講)	
経済史・世界経済	演習 I	4	1	教授 新岡 智	○
	演習 II	4	2	教授 新岡 智	○
	演習 III	4	3	教授 新岡 智	○
共通	演習 I	4	1	教授 林博史	○
	演習 II	4	2	教授 林博史	○
	演習 III	4	3	教授 林博史	○
	演習 I	4	1	教授 伊藤 明己	○
	演習 II	4	2	教授 伊藤 明己	○
	演習 III	4	3	教授 伊藤 明己	○
	演習 I	4	1	(2021年度休講)	
	演習 II	4	2	(2021年度休講)	
	演習 III	4	3	(2021年度休講)	

経済学専攻履修方法

1. 学位論文作成のため、各自の研究主題に応じて、指導教授による必要な研究指導を受けなければならない。
2. 研究指導のほか、授業科目の中から、講義科目1科目4単位以上を修得しなければならない。
3. 演習科目は、指導教授が担当する科目に限り、演習Ⅰから順に、各年次1科目ずつ計3科目12単位を修得しなければならない。

※2022年3月定年退職予定

【経営学専攻 博士後期課程】

講義科目

(2021年度実績)

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経営学	経営史特殊研究	4	1-3	教授 四宮正親	○
	経営学特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	経営管理論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	国際経営論特殊研究	4	1-3	教授 大東和武司*	○
	経営財務論特殊研究	4	1-3	教授 辻聖二	○
	現代企業論特殊研究	4	1-3	教授 小山厳也	○
経営情報	意思決定論特殊研究	4	1-3	教授 渡邊光一	○
	経営科学応用論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
流通・マーケティング	現代流通論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	流通システム論特殊研究	4	1-3	教授 福田敦	○
	マーケティング・コミュニケーション論特殊研究	4	1-3	教授 岩崎達也	○
会計学	会計学特殊研究	4	1-3	教授 渡辺竜介	○
	管理会計論特殊研究	4	1-3	教授 江頭幸代	○
	財務会計論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	原価管理論特殊研究	4	1-3	教授 山北晴雄	○
共通	現代政治論特殊研究	4	1-3	教授 林博史	○
	現代中国論特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	ジェンダー論特殊研究	4	1-3	教授 細谷実	
	前近代史特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	
	メディア文化論特殊研究	4	1-3	教授 伊藤明己	○
	青少年問題の社会学特殊研究	4	1-3	(2021年度休講)	

演習科目

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
経営学	演習Ⅰ	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅲ	4	3	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ	4	1	(2021年度休講)	
	演習Ⅱ	4	2	(2021年度休講)	
	演習Ⅲ	4	3	(2021年度休講)	
	演習Ⅰ	4	1	教授 四宮正親	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 四宮正親	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 四宮正親	○
	演習Ⅰ	4	1	教授 辻聖二	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 辻聖二	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 辻聖二	○
	演習Ⅰ	4	1	教授 小山厳也	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 小山厳也	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 小山厳也	○
	演習Ⅰ	4	1	教授 大東和武司*	○
経営情報	演習Ⅱ	4	2	教授 大東和武司*	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 大東和武司*	○
	演習Ⅰ	4	1	教授 渡邊光一	○
	演習Ⅱ	4	2	教授 渡邊光一	○
	演習Ⅲ	4	3	教授 渡邊光一	○

分野	科目名	単位	配当年次	担当者	研究指導
流通・マーケティング	演習 I	4	1	(2021年度休講)	
	演習 II	4	2	(2021年度休講)	
	演習 III	4	3	(2021年度休講)	
	演習 I	4	1	教授 福田 敦	○
	演習 II	4	2	教授 福田 敦	○
	演習 III	4	3	教授 福田 敦	○
	演習 I	4	1	教授 岩崎 達也	○
	演習 II	4	2	教授 岩崎 達也	○
	演習 III	4	3	教授 岩崎 達也	○
会計学	演習 I	4	1	教授 渡辺 竜介	○
	演習 II	4	2	教授 渡辺 竜介	○
	演習 III	4	3	教授 渡辺 竜介	○
	演習 I	4	1	教授 江頭 幸代	○
	演習 II	4	2	教授 江頭 幸代	○
	演習 III	4	3	教授 江頭 幸代	○
	演習 I	4	1	教授 山北 晴雄	○
	演習 II	4	2	教授 山北 晴雄	○
	演習 III	4	3	教授 山北 晴雄	○
共通	演習 I	4	1	(2021年度休講)	
	演習 II	4	2	(2021年度休講)	
	演習 III	4	3	(2021年度休講)	

経営学専攻履修方法

1. 学位論文作成のため、各自の研究主題に応じて、指導教授による必要な研究指導を受けなければならない。
2. 研究指導のほか、授業科目の中から、講義科目1科目4単位以上を修得しなければならない。
3. 演習科目は、指導教授が担当する科目に限り、演習Ⅰから順に、各年次1科目ずつ計3科目12単位を修得しなければならない。

※2022年3月定年退職予定

1. 募 集 人 数

研 究 科	専 攻	入 学 定 員	
		博 士 前 期 課 程	博 士 後 期 課 程
法 学 研 究 科	法 学 専 攻	8	2

- 注1] 博士前期課程は、上記入学定員を「研究者養成コース」と「専修コース」の2つに分けて募集します。
 注2] 「研究者養成コース」は一般入学試験で若干名募集します。なお、入学する学生は、原則として博士後期課程に進学するよう指導します。
 注3] 「専修コース」は次の入学試験（一般入学試験 学内推薦入学試験 社会人入学試験 外国人留学生入学試験）により若干名募集します。
 注4] 博士後期課程は、上記入学定員を次の入学試験（一般入学試験 学内推薦入学試験 社会人入学試験 外国人留学生入学試験 法科大学院修了者特別選抜試験 新司法試験合格者特別選抜試験）により募集します。

2. 出 願 資 格

【博士前期課程】

(1) 一般入学試験（研究者養成コース・専修コース）

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験（専修コース）

関東学院大学を2022年3月までに卒業見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該学部より推薦され、本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験（専修コース）

以下の①または②に該当し、在職経験がある者または現在在職している者（家事専従者を含む）

- ① 学校教育法に定める大学を2019年3月以前に卒業した者
- ② 2022年4月1日現在満25歳以上の者で、一般入学試験の出願資格のいずれかに該当する者（ただし、卒業（修了）見込みの者を除く）

(4) 外国人留学生入学試験（専修コース）

外国籍を有し、入学後在留資格（留学）を取得できる者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 外国人留学生として大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者
- ② 一般入学試験の出願資格（2）～（10）のいずれかに該当する者

注] 「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

【博士後期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

本研究科博士前期課程（研究者養成コース）を2022年3月までに修了見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ出願に先立って指導教授の推挙により本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験

以下のいずれかに該当する社会人

- ① 職業の有無にかかわらず、2022年3月末日時点で、大学院修士課程・博士前期課程修了後2年以上経過している者
- ② 本研究科博士前期課程に社会人入学試験または社会人推薦入学試験で入学し、同課程を修了または修了見込みの者
- ③ 2022年3月末日時点で、大学卒業後5年以上を経過し、かつ修士学位論文に準ずる研究業績のある者

(4) 外国人留学生入学試験

外国籍を有し、入学後在留資格（留学）を取得できる者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 外国の大学院で修士の学位または専門職学位を有する者および2022年3月までに修士の学位または専門職学位を取得見込みの者
- ② 日本の大学院で修士の学位または専門職学位を有する者および2022年3月までに修士の学位または専門職学位を取得見込みの者

(5) 法科大学院修了者特別選抜試験

法務博士（専門職）学位取得者、および2022年3月取得見込みの者

(6) 新司法試験合格者特別選抜試験

法務博士（専門職）学位取得者で、かつ新司法試験合格者

注〕「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

3. 事前協議（博士後期課程）

博士後期課程志望者は、出願に先立って志望する専修分野の指導教授と以下の日程により事前協議を行います。出願を希望する者は、「事前協議申込書」、「履歴票」（本要項とじ込みの用紙。出願時に原本が必要なため、事前協議では写しを提出）、「修士学位論文」（またはこれに準ずるもの）の写し1部、「研究計画書」（本要項とじ込みの用紙。出願時に原本が必要なため、事前協議では写しを提出）を申込締切日までにアドミッションズセンターに提出してください。また、前記の書類に加え、法科大学院修了者特別選抜試験を受ける者は「リサーチペーパー」、新司法試験合格者特別選抜試験を受ける者は「リサーチペーパー」および「新司法試験合格証書」（または合格通知書）の写しも提出してください。ただし、本研究科博士前期課程修了者（見込み含む）については、事前協議は行いません。

なお、事前協議終了時に内諾書の交付を受けてください。

	申込締切日	事前協議日	集 合 場 所
8月募集	7月2日（金）	個別に調整し決定する。	金沢八景キャンパス 3号館4階 学部庶務課（法学部）
1月募集	12月3日（金）		

4. 出 願 書 類

各証明書は、発行日より3ヶ月以内のものを提出してください。

(国外で発行された証明書については、発行日を問いません)

【博士前期課程】(※印は巻末にとじ込みの用紙)

出 願 書 類		備 考	一般入試 学内推薦入試 留学生入試	社 会 人 入 試
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照	○	○
2	※ 履 歴 票		○	○
3	写 真 (2 枚)	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入	○	○
4	成 績 証 明 書	注1、3]	○	○
5	卒 業 証 明 書 も し く は 卒 業 見 込 証 明 書 ま た は 学 位 授 与 証 明 書	注1、2、3] 短期大学または高等専門学校の専攻科修了見込みの者は、修了見込証明書および学位授与申請書 専修学校の専門課程修了(見込み)の者は、修了(見込み)証明書および高度専門士の称号を取得することを証明する書類	○	○
6	※ 研 究 計 画 書	2,000字程度	○	○
7	※ 職 務 経 験 書	2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出	—	○
8	※ 自 己 推 薦 状		—	○
9	資格取得を証明する書類	注4] 写し可	○ (該当者のみ)	○ (該当者のみ)

注1] 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2] 外国の大学の卒業(見込み)者は、学位授与(見込み)証明書を提出してください。

注3] 関東学院大学(大学院・法科大学院含む)を卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者は、出願時に上記書類4、5は提出する必要はありません。

注4] ●社会人入試の志願者のうち、自己推薦状もしくは職務経歴書に資格を記入した場合は、資格取得を証明する書類を提出してください。(資格の記入は任意)

●資格取得例：公認会計士(短答式試験、論文式試験)、日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会簿記能力検定上級、税理士試験(科目合格も可)、司法書士試験、不動産鑑定士等。

●一般入試(研究者養成コース)に出願する者で外国語科目の免除を希望する者は、該当する資格試験の合格証明書または成績証明書を提出してください。

注5] 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

【博士後期課程】（※印は巻末にとじ込みの用紙）

出 願 書 類		備 考	一般入試 学内推薦入試 留学生入試	社 会 人 試 入 試	法科大学院 修了者特別 選抜試験	新司法試験 合格者特別 選抜試験
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照	○	○	○	○
2	※ 履 歴 票		○	○	○	○
3	写 真 （ 2 枚 ）	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm 出願受付開始日より3ヶ月以内に 撮影したもの 裏面に氏名を記入	○	○	○	○
4	修士課程（博士前期課程） 成 績 証 明 書	注1、2〕	○	○		
5	法科大学院成績証明書	注1、2〕			○	○
6	修士課程（博士前期課程） 修了証明書または 修了見込証明書	注1、2〕	○	○		
7	法科大学院修了証明書 または修了見込証明書 法務博士学位取得証明書	注1、2〕			○	○
8	修士学位論文または それに準ずるもの	写し3部、要旨3部 修士学位論文に準ずるものは、 40,000字程度、欧文の場合は 80,000字程度の論文とする 外国人留学生入試に出願する者で 外国語で書かれた論文を提出する 場合は、日本語による要旨を添付 すること	○	○	—	—
9	※ 研 究 計 画 書		○	○	—	—
10	内 諾 書	志望する専修分野の希望指導教授 が作成したもの 本研究科博士前期課程修了者（見 込み含む）は不要	○	○	—	—
11	※ 職 務 経 験 書	2,000字程度、職務またはそれに 準ずるもの本要項とじ込みの表紙 をつけて提出	—	○	—	—
12	※ 自 己 推 薦 状		—	○	—	—
13	※ リ サ ー チ ペ ー パ ー	3 部 主に志望する研究分野における任 意の研究テーマに関する日本語で 執筆された論文(15,000字程度)	—	—	○	○
14	新司法試験合格証書(写) または合格通知書(写)		—	—	—	○

注1〕 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2〕 関東学院大学大学院・法科大学院を修了した者および修了見込みの者は上記書類4、5は提出する必要はありません。

注3〕 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

5. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、筆記試験、面接、成績証明書および博士後期課程の場合は修士学位論文等を総合して行います。

6. 試験科目および試験時間割

【博士前期課程】

(1) 一般入学試験（研究者養成コース）

試験科目	配点	試験時間	備 考
外国語	100点	9:00～10:30 (90分)	英語、ドイツ語、フランス語の3科目から1ヵ国語を出願時に選択（標準辞書使用可。ただし、電子辞書を除く） ※以下に示す、一定の外国語能力があると認められる者に対しては外国語科目を免除する ●英語 TOEFL iBT79点以上もしくはITP550点以上、またはTOEIC (L&R) 730点以上 ●ドイツ語 ドイツ語技能検定試験(独検)準1級以上またはゲーテ・ドイツ語検定試験B2以上 ●フランス語 実用フランス語技能検定試験(仏検)準1級以上またはフランス国民教育省フランス語資格検定試験(DELF) B2以上
論文 (2科目)	各100点 計200点	10:50～12:50 (120分)	志望する専修分野において、希望する指導教授に応じて指定された科目のなかから、1科目を「主要科目」とし、同分野の残りの科目から1科目を「選択科目」として、2科目を出願時に選択。注) P.52の別表参照（大学が貸与する小六法の使用可）
面接	—	14:00～	研究計画、将来の進路等についての口頭試問

(2) 一般入学試験（専修コース）

試験科目	配点	試験時間	備 考
法学に関する 小論文 または 法律科目	100点	10:50～12:50 (120分)	法学に関する小論文または別表に掲げる法律科目1科目 ※別表（P.52）に掲げる法律科目については、志望する専修分野において、希望する指導教授に応じて指定された科目の中から1科目を出願時に選択 （法律科目の筆記試験には、大学で貸与する小六法の使用可）
面接	—	14:00～	研究計画、将来の進路等についての口頭試問

(3) 学内推薦入学試験（専修コース）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	14:00～	研究計画書等に基づく口頭試問

(4) 社会人入学試験（専修コース）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	14:00～	研究計画、将来の進路等について

(5) 外国人留学生入学試験（専修コース）

試験科目	配点	試験時間	備 考
論文	100点	10:50～11:50 (60分)	志望する専修分野において指定された科目のうちから、希望する指導教授が担当する1科目を出願時に選択 注) P.52の別表参照 （大学が貸与する小六法の使用可）
面接	—	13:00～	研究計画、将来の進路等についての口頭試問

(別 表1)

専修分野	指導教授	担当科目	受験指定科目
公 共 関 係 法	吉 田 仁 美	憲 法	憲 法
	出 石 稔	地 方 自 治 法	行 政 法
	村 上 裕	西 洋 法 制 史	西 洋 法 制 史
	今 村 哲 也	行 政 法	行 政 法
	山 田 有 人	税 法	税 法
	宮 本 弘 典	刑 法	刑 法
	川 島 健 治	刑 法 刑 事 訴 訟 法	刑 法 刑 事 訴 訟 法
	藤 田 潤一郎	政 治 学	政 治 学
	徳 永 江利子	家 族 法	民法(家族法)
	浅 野 俊 哉	社 会 思 想 史	社 会 思 想 史
	高 瀬 幹 雄	国 際 政 治	国 際 政 治 学
経 済 関 係 法	松 原 哲	民法(財産法)	民法(財産法)
	村 田 輝 夫	民法(財産法)	民法(財産法)
	本 田 耕 一	民 事 訴 訟 法	民 事 訴 訟 法
	河 村 好 彦	民 事 訴 訟 法	民事訴訟法または倒産法
	三 原 園 子	企 業 取 引 法 有 価 証 券 法 企 業 組 織 法	※ 商 法
	本 田 直 志	経 済 法 国 際 経 済 法	経 済 法 国 際 経 済 法
	大 原 利 夫	社 会 保 障 法	社 会 保 障 法
	山 田 有 人	国 際 租 税 法	税 法

注1〕一般入学試験（研究者養成コース）受験者は、志願票に記入した論文科目（2科目）の、それぞれの〔設問1〕について論述する。一般入学試験（専修コース）受験者は、志願票に記入した論文科目（1科目）の、それぞれの〔設問1・設問2〕について論述する。

注2〕「※商法」を受験する場合は、志願票には「商法」と記載し、試験当日に商法（総則・商行為）、手形法・小切手法からいずれか1科目を任意に選択する。

【博士後期課程】

(1) 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
外国語 (2科目)	各100点 計200点	9:00～11:00 (120分)	英語、ドイツ語、フランス語の3科目から2科目を出願時に選択(標準辞書使用可。ただし、電子辞書を除く)
面接	—	11:30～	修士学位論文またはそれに準ずるものおよび研究計画書に関する口頭試問

(2) 学内推薦入学試験(1月募集のみ)

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	11:30～	修士学位論文および研究計画書に関する口頭試問

(3) 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
外国語	100点	9:00～10:00 (60分)	英語、ドイツ語、フランス語の3科目から1科目を出願時に選択(標準辞書使用可。ただし、電子辞書を除く)
面接	—	11:30～	修士学位論文またはそれに準ずるものおよび研究計画書に関する口頭試問

(4) 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
日本語	100点	9:00～11:00 (120分)	標準辞書使用可。ただし、電子辞書を除く。
面接	—	11:30～	修士学位論文および研究計画書に関する口頭試問

(5) 法科大学院修了者特別選抜試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
外国語	100点	9:00～10:00 (60分)	英語、ドイツ語、フランス語の3科目から1科目を出願時に選択(標準辞書使用可。ただし、電子辞書を除く)
面接	—	11:30～	提出されたりサーチペーパーおよび研究計画書に関する口頭試問

(6) 新司法試験合格者特別選抜試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	11:30～	提出されたりサーチペーパーおよび研究計画書に関する口頭試問

7. 試 験 場 (P. 98、99参照)

関東学院大学 金沢八景キャンパス

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 045(786)7019 (アドミッションズセンター)

◎ 法 学 研 究 科 授 業 科 目 表

【博士前期課程】

講義科目（基礎講義）

（2021年度実績）

分 野	科 目	単位	必選別	配当年次	配当期		担 当 者
					春	秋	
公 共 関 係 法	憲 法 I 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 吉 田 仁 美
	憲 法 II 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		准教授 原 口 佳 誠
	行 政 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 今 村 哲 也
	環 境 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	税 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 山 田 有 人
	法 哲 学 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		准教授 鳥 澤 円
	西 洋 法 制 史 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 村 上 裕
	国 際 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	地 方 自 治 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 出 石 稔
	刑 法 I 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 宮 本 弘 典
	刑 法 II 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	経 済 刑 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	刑 事 訴 訟 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 川 島 健 治
	刑 事 政 策 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	刑 事 法 史 学 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 宮 本 弘 典
	政 治 学 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 藤 田 潤一郎
	国 際 政 治 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 高 瀬 幹 雄
	社 会 思 想 史 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 浅 野 俊 哉
経 済 関 係 法	民法（財産法Ⅰ）基礎講義	2	△	1・2	○		教 授 村 田 輝 夫
	民法（財産法Ⅱ）基礎講義	2	△	1・2	○		教 授 松 原 哲
	民法（財産法Ⅲ）基礎講義	2	△	1・2	○		教 授 志 村 武
	家 族 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		准教授 徳 永 江利子
	民 事 訴 訟 法 I 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 本 田 耕 一
	民 事 訴 訟 法 II 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 河 村 好 彦
	企 業 取 引 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	企 業 組 織 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 三 原 園 子
	有 価 証 券 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	経 済 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 本 田 直 志
	金 融 商 品 取 引 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 長 谷 川 新
	国 際 経 済 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 本 田 直 志
	労 働 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	社 会 保 障 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 大 原 利 夫
	国 際 金 融 制 度 論 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		（2021年度休講）
	国 際 租 税 法 基 礎 講 義	2	△	1・2	○		教 授 山 田 有 人

△：専攻する分野の科目について必修となる

講義科目（特殊講義）

分野	科目	単位	必選別	配当年次	配当期		担当者
					春	秋	
公共関係法	憲法Ⅰ特殊講義	2	△	1・2		○	教授 吉田 仁 美
	憲法Ⅱ特殊講義	2	△	1・2	○		准教授 原 口 佳 誠
	行政法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 今 村 哲 也
	環境法特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	税法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 山 田 有 人
	法哲学特殊講義	2	△	1・2		○	准教授 鳥 澤 円
	西洋法制史特殊講義	2	△	1・2		○	教授 村 上 裕
	国際法特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	地方自治法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 出 石 稔
	刑法Ⅰ特殊講義	2	△	1・2		○	教授 宮 本 弘 典
	刑法Ⅱ特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	経済刑法特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	刑事訴訟法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 川 島 健 治
	刑事政策特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	刑事法史学特殊講義	2	△	1・2		○	教授 宮 本 弘 典
	政治学特殊講義	2	△	1・2		○	教授 藤 田 潤一郎
	国際政治特殊講義	2	△	1・2		○	教授 高 瀬 幹 雄
	社会思想史特殊講義	2	△	1・2		○	教授 浅 野 俊 哉
	公共関係法文献研究	2	△	1・2		○	教授 浅 野 俊 哉 教授 今 村 哲 也 教授 出 石 稔 教授 川 島 健 治 教授 高 瀬 幹 雄 教授 山 田 有 人 教授 藤 田 潤一郎 教授 宮 本 弘 典 教授 村 上 裕 教授 吉 田 仁 美

△：専攻する分野の科目について必修となる

分野	科目	単位	必選別	配当年次	配当期		担当者
					春	秋	
経済関係法	民法（財産法Ⅰ）特殊講義	2	△	1・2		○	教授 村田 輝夫
	民法（財産法Ⅱ）特殊講義	2	△	1・2		○	教授 松原 哲
	民法（財産法Ⅲ）特殊講義	2	△	1・2		○	教授 志村 武
	家族法特殊講義	2	△	1・2		○	准教授 徳永 江利子
	民事訴訟法Ⅰ特殊講義	2	△	1・2		○	教授 本田 耕一
	民事訴訟法Ⅱ特殊講義	2	△	1・2		○	教授 河村 好彦
	企業取引法特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	企業組織法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 三原 園子
	有価証券法特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	経済法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 本田 直志
	金融商品取引法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 長谷川 新
	国際経済法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 本田 直志
	労働法特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	社会保障法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 大原 利夫
	国際金融制度論特殊講義	2	△	1・2		○	(2021年度休講)
	国際租税法特殊講義	2	△	1・2		○	教授 山田 有人
	経済関係法文献研究	2	△	1・2		○	教授 大原 利夫 教授 河村 好彦 准教授 徳永 江利子 教授 本田 耕一 教授 本田 直志 教授 松原 哲 教授 三原 園子 教授 村田 輝夫 教授 山田 有人

△：専攻する分野の科目について必修となる

演習科目

分 野	科 目	単位	必選別	配当 年次	配当期		担 当 者
					春	秋	
公 共 関 係 法	憲 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 吉 田 仁 美
	憲 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 吉 田 仁 美
	行 政 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 今 村 哲 也
	行 政 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 今 村 哲 也
	税 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 山 田 有 人
	税 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 山 田 有 人
	法 哲 学 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	法 哲 学 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	西 洋 法 制 史 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 村 上 裕
	西 洋 法 制 史 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 村 上 裕
	国 際 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	国 際 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	地 方 自 治 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 出 石 稔
	地 方 自 治 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 出 石 稔
	刑 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 宮 本 弘 典
	刑 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 宮 本 弘 典
	刑 法 専 門 応 用 (演 習) 3	1	△	1・2	○		教 授 川 島 健 治
	刑 法 専 門 応 用 (演 習) 4	1	△	1・2		○	教 授 川 島 健 治
	経 済 刑 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	経 済 刑 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	刑 事 訴 訟 法 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 川 島 健 治
	刑 事 訴 訟 法 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 川 島 健 治
	刑 事 政 策 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	刑 事 政 策 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	政 治 学 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 藤 田 潤 一 郎
	政 治 学 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 藤 田 潤 一 郎
	国 際 政 治 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 高 瀬 幹 雄
	国 際 政 治 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 高 瀬 幹 雄
	社 会 思 想 史 専 門 応 用 (演 習) 1	1	△	1・2	○		教 授 浅 野 俊 哉
	社 会 思 想 史 専 門 応 用 (演 習) 2	1	△	1・2		○	教 授 浅 野 俊 哉

△：専攻する分野の科目について必修となる

分野	科目	単位	必選別	配当年次	配当期		担当者
					春	秋	
経済関係法	民法（財産法）専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 松原 哲
	民法（財産法）専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 松原 哲
	民法（財産法）専門応用（演習）3	1	△	1・2	○		教授 村田 輝夫
	民法（財産法）専門応用（演習）4	1	△	1・2		○	教授 村田 輝夫
	家族法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		准教授 徳永 江利子
	家族法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	准教授 徳永 江利子
	民事訴訟法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 本田 耕一
	民事訴訟法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 本田 耕一
	民事訴訟法専門応用（演習）3	1	△	1・2	○		教授 河村 好彦
	民事訴訟法専門応用（演習）4	1	△	1・2		○	教授 河村 好彦
	企業活動法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	企業活動法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	企業組織法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 三原 園子
	企業組織法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 三原 園子
	有価証券法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	有価証券法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	経済法専門応用（演習）1	1	△	1・2		○	教授 本田 直志
	経済法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 本田 直志
	金融商品取引法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	金融商品取引法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	国際経済法専門応用（演習）1	1	△	1・2		○	教授 本田 直志
	国際経済法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 本田 直志
	労働法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	労働法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	社会保障法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 大原 利夫
	社会保障法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 大原 利夫
	国際金融制度論専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		(2021年度休講)
	国際金融制度論専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	(2021年度休講)
	国際租税法専門応用（演習）1	1	△	1・2	○		教授 山田 有人
	国際租税法専門応用（演習）2	1	△	1・2		○	教授 山田 有人

△：専攻する分野の科目について必修となる

研究指導科目

科 目	単位	必選別	配当 年次	配当期		担 当 者
				春	秋	
合 同 論 文 指 導 I	1	○	1	○		教授 浅田 俊哉 教授 石村 哲也 教授 村原 利夫 教授 島村 健治 教授 河瀬 彦彦 教授 高瀬 雄子 准教授 永田 江利 教授 田田 一人 教授 田田 一郎 教授 本直 志 教授 本松 哲子 教授 三原 典裕 教授 宮本 裕夫 教授 村田 夫美 教授 吉田 美
合 同 論 文 指 導 II	1	○	1		○	教授 浅田 俊哉 教授 石村 哲也 教授 村原 利夫 教授 島村 健治 教授 河瀬 彦彦 教授 高瀬 雄子 准教授 永田 江利 教授 田田 一人 教授 田田 一郎 教授 本直 志 教授 本松 哲子 教授 三原 典裕 教授 宮本 裕夫 教授 村田 夫美 教授 吉田 美

科 目	単位	必選別	配当 年次	配当期		担 当 者
				春	秋	
合 同 論 文 指 導 III	2	○	2	○		教授 浅田 俊哉 教授 石村 哲稔 教授 大川 利夫 教授 河島 健彦 教授 村瀬 好雄 教授 高瀬 幹子 准教授 徳永 江利子 教授 山田 潤一郎 教授 藤田 耕直 教授 本田 一志 教授 松原 哲子 教授 三原 典裕 教授 宮本 裕夫 教授 村田 夫美 教授 吉田 仁美
合 同 論 文 指 導 IV	2	○	2		○	教授 浅田 俊哉 教授 石村 哲稔 教授 大川 利夫 教授 河島 健彦 教授 村瀬 好雄 教授 高瀬 幹子 准教授 徳永 江利子 教授 山田 潤一郎 教授 藤田 耕直 教授 本田 一志 教授 松原 哲子 教授 三原 典裕 教授 宮本 裕夫 教授 村田 夫美 教授 吉田 仁美

履修方法および修了要件

- ① 入学の際、専修分野を1つ選択すること。
- ② 開講科目の中から条件にしたがって、2年以上にわたって30単位以上を修得すること。
- ③ 大学院に2年以上在学して所定の単位を修得し、研究上必要な指導を受けて、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

【博士後期課程】

講義科目

(2021年度実績)

分野	科目	単位	必選別	配当年次	配当期		担当者
					春	秋	
公共関係法	憲法特殊研究1	2	△		○		教授 吉田 仁美
	憲法特殊研究2	2	△			○	教授 吉田 仁美
	行政法特殊研究1	2	△		○		教授 今村 哲也
	行政法特殊研究2	2	△			○	教授 今村 哲也
	法哲学特殊研究1	2	△		○		(2021年度休講)
	法哲学特殊研究2	2	△			○	(2021年度休講)
	税法特殊研究1	2	△		○		(2021年度休講)
	税法特殊研究2	2	△			○	(2021年度休講)
	国際法特殊研究1	2	△		○		(2021年度休講)
	国際法特殊研究2	2	△			○	(2021年度休講)
	地方自治法特殊研究1	2	△		○		教授 出石 稔
	地方自治法特殊研究2	2	△			○	教授 出石 稔
	環境法特殊研究1	2	△		○		(2021年度休講)
	環境法特殊研究2	2	△			○	(2021年度休講)
	刑法特殊研究1	2	△		○		教授 宮本 弘典
	刑法特殊研究2	2	△			○	教授 宮本 弘典
	刑事訴訟法特殊研究1	2	△		○		教授 川島 健治
	刑事訴訟法特殊研究2	2	△			○	教授 川島 健治
	政治学特殊研究1	2	△		○		教授 藤田 潤一郎
	政治学特殊研究2	2	△			○	教授 藤田 潤一郎
	社会思想史特殊研究1	2	△		○		教授 浅野 俊哉
	社会思想史特殊研究2	2	△			○	教授 浅野 俊哉
	国際政治学特殊研究1	2	△		○		教授 高瀬 幹雄
	国際政治学特殊研究2	2	△			○	教授 高瀬 幹雄
経済関係法	民法(財産法)特殊研究1	2	△		○		教授 松原 哲
	民法(財産法)特殊研究2	2	△			○	教授 松原 哲
	民法(財産法)特殊研究3	2	△		○		教授 村田 輝夫
	民法(財産法)特殊研究4	2	△			○	教授 村田 輝夫
	家族法特殊研究1	2	△		○		(2021年度休講)
	家族法特殊研究2	2	△			○	(2021年度休講)
	民事訴訟法特殊研究1	2	△		○		教授 本田 耕一
	民事訴訟法特殊研究2	2	△			○	教授 本田 耕一
	企業活動法特殊研究1	2	△		○		(2021年度休講)
	企業活動法特殊研究2	2	△			○	(2021年度休講)
	企業組織法特殊研究1	2	△		○		教授 三原 園子
	企業組織法特殊研究2	2	△			○	教授 三原 園子
	有価証券法特殊研究1	2	△		○		教授 三原 園子
	有価証券法特殊研究2	2	△			○	教授 三原 園子

分 野	科 目	単位	必選別	配当年次	配当期		担 当 者
					春	秋	
経 済 関 係 法	競 争 法 特 殊 研 究 1	2	△		○		教 授 本 田 直 志
	競 争 法 特 殊 研 究 2	2	△			○	教 授 本 田 直 志
	国 際 経 済 法 特 殊 研 究 1	2	△		○		教 授 本 田 直 志
	国 際 経 済 法 特 殊 研 究 2	2	△			○	教 授 本 田 直 志
	労 働 法 特 殊 研 究 1	2	△		○		(2021年度休講)
	労 働 法 特 殊 研 究 2	2	△			○	(2021年度休講)
	国 際 金 融 制 度 論 特 殊 研 究 1	2	△		○		(2021年度休講)
	国 際 金 融 制 度 論 特 殊 研 究 2	2	△			○	(2021年度休講)

△：専攻する分野の科目について必修となる

研究指導科目

科 目	単位	必選別	配当年次	配当期		担 当 者
				春	秋	
合 同 論 文 指 導 V	2	○	1	○		教 授 浅 野 俊 哉 教 授 石 哲 稔 教 授 村 健 也 教 授 島 幹 治 教 授 瀬 潤 一郎 教 授 田 耕 一 教 授 田 直 志 教 授 本 直 子 教 本 園 教 三 弘 教 宮 仁 教 吉 美
合 同 論 文 指 導 VI	2	○	1		○	教 授 浅 野 俊 哉 教 授 石 哲 稔 教 授 村 健 也 教 授 島 幹 治 教 授 瀬 潤 一郎 教 授 田 耕 一 教 授 田 直 志 教 授 本 直 子 教 本 園 教 三 弘 教 宮 仁 教 吉 美
合 同 論 文 指 導 VII	2	○	2	○		教 授 浅 野 俊 哉 教 授 石 哲 稔 教 授 村 健 也 教 授 島 幹 治 教 授 瀬 潤 一郎 教 授 田 耕 一 教 授 田 直 志 教 授 本 直 子 教 本 園 教 三 弘 教 宮 仁 教 吉 美

科 目	単位	必選別	配当 年次	配当期		担 当 者
				春	秋	
合 同 論 文 指 導 VIII	2	○	2		○	哉稔也治雄一郎一志子典美 俊 哲健幹潤耕直園弘仁 野石村島瀬田田原本田 浅出今川高藤本本三宮吉 教授教授教授教授教授授 教教教教教教教教教教教
合 同 論 文 指 導 IX	2	○	3	○		哉稔也治雄一郎一志子典美 俊 哲健幹潤耕直園弘仁 野石村島瀬田田原本田 浅出今川高藤本本三宮吉 教授教授教授教授教授授 教教教教教教教教教教教
合 同 論 文 指 導 X	2	○	3		○	哉稔也治雄一郎一志子典美 俊 哲健幹潤耕直園弘仁 野石村島瀬田田原本田 浅出今川高藤本本三宮吉 教授教授教授教授教授授 教教教教教教教教教教教

履修方法および修了要件

- ① 学位論文作成のため、各自の研究主題に応じて、専攻する専修分野の研究指導科目 6 科目 12 単位を修得すること。
- ② 博士の学位を受けようとする者は、3 年以上在学し、学位論文を提出してその審査及び最終試験に合格すること。

法学研究科 博士後期課程 指導教授一覽 (2021年度実績)

浅出今川	野石村島	俊哲健	哉稔也治	高藤本本	瀬田田田	幹潤耕直	雄一郎一志	三宮吉	原本田	園弘仁	子典美
------	------	-----	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----	-----

1. 募 集 人 数

研 究 科	専 攻	入 学 定 員	
		博 士 前 期 課 程	博 士 後 期 課 程
工 学 研 究 科	機 械 工 学 専 攻	7	-
	電 気 工 学 専 攻	7	-
	情 報 学 専 攻	3	-
	建 築 学 専 攻	10	3
	土 木 工 学 専 攻	5	-
	物質生命科学専攻	12	-
	総 合 工 学 専 攻	-	専攻全体(全専修合計) 7
	機 械 工 学 専 修		
	電 気 工 学 専 修		
	健康・人間工学専修		
	数物科学専修		
	情 報 学 専 修		
	土 木 工 学 専 修		
	応用化学専修		
	生命科学専修		
	材料・表面工学専修		

注1] 上記入学定員を一般入学試験、学内推薦入学試験、公募制推薦入学試験（博士前期課程のみ）、社会人入学試験、外国人留学生入学試験（博士前期課程のみ）で募集します。

注2] 博士後期課程総合工学専攻は、募集は専攻で行いますが、出願時に希望した指導教授により専攻が決定します。

2. 出 願 資 格

【博士前期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験

本学を卒業見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該学科より推薦され、本研究科で出願を認めた者

(3) 公募制推薦入学試験

以下のいずれかに該当し、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って在学または在学していた学校の学校長より推薦された者。ただし、本学を卒業した者および卒業見込みの者は除く

- ① 大学を卒業した者および卒業見込みの者
- ② 学校教育法第68条の2第4項の規定により学士の学位を授与された者および2022年3月までに授与される見込みの者
- ③ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2022年3月までに修了見込みの者

(4) 社会人入学試験

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し（ただし、見込みの者を除く）、大学を卒業した後、教育・研究機関、官庁、会社等において、大学院入学時までに2年以上職務に従事したことがある者

(5) 外国人留学生入学試験

外国籍を有し、入学後在留資格（留学）を取得できる者で、以下のいずれかに該当する者

- ① 外国人留学生として大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者
- ② 一般入学試験の出願資格（2）～（10）いずれかに該当する者

注〕「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

【博士後期課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

本学工学研究科博士前期課程を修了見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って当該専攻より推薦された者

(3) 社会人入学試験

以下のいずれかに該当する者

- ① 一般入学試験の出願資格（1）、（2）のいずれかに該当し、博士前期課程を修了した後、教育・研究機関、官庁、会社等において、大学院入学時までに2年以上職務に従事したことがある者
- ② 一般入学試験の出願資格（6）に該当し、教育・研究機関、官庁、会社等において、大学院入学までに2年以上職務に従事したことがある者

注〕「出願資格認定」希望者は、P. 1に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

3. 事前協議について

博士前期課程志望者のうち、他大学からの志望者、公募制推薦入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験で受験する者（本学理工学部、建築・環境学部卒業見込みの者は除く）および博士後期課程志望者のうち、他大学からの志望者および社会人入学試験で受験する者は、出願に先立ち、志望専攻の専攻主任または希望する専修科目の指導教授と事前協議を行い、**内諾書（出願時に提出）の交付を受けてください**。なお、事前協議実施にあたり、担当教員より追加資料をお願いする場合があります。

事前協議を希望する場合には、申込締切日までにアドミッションズセンター（TEL. 045-786-7019）へ申し出てください。

	申込締切日	事前協議日	集 合 場 所
8月募集	7月2日（金）	個別に調整し決定する。	金沢八景キャンパス 工学本館1階 学部庶務課（理工学部、建築・環境学部）
1月募集	12月3日（金）		

4. 出 願 書 類

各証明書は、発行日より3ヶ月以内のものを提出してください。

(国外で発行された証明書については、発行日を問いません)

【博士前期課程】(※印は巻末にとじ込みの用紙)

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 (2 枚)	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm (カラー) 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	成 績 証 明 書	注1、3]
5	卒業証明書もしくは 卒業見込証明書または 学位授与証明書	注1、2、3] 短期大学または高等専門学校の専攻科修了見込みの者は、修了見込証明書および学位授与申請書 専修学校の専門課程修了(見込み)の者は、修了(見込み)証明書および高度専門士の称号を取得することを証明する書類
6	※ 職 務 経 験 書	社会人入学試験で受験する者のみ提出 2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
7	※ 推 薦 状	公募制推薦入学試験で受験する者のみ提出 在学または在学していた学校の指導教員(指導教授等)の推薦状
8	内 諾 書	事前協議者のみ提出 希望する専修科目の指導教授または専攻主任が作成したもの
9	資格試験に関する証明書	一般入学試験の志願者で、英語試験の免除を希望する者は、P.69の試験時間割の英語の備考欄に指定された資格に関する証明書(写し可)を提出すること。

注1] 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2] 外国の大学の卒業(見込み)者は、学位授与(見込み)証明書を提出してください。

注3] 関東学院大学(大学院・法科大学院含む)を卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者は、上記書類4、5は提出する必要はありません。

注4] 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

注5] 一般入学試験および外国人留学生入学試験で建築学専攻を受験する者で、建築・都市計画専修を希望する者は、面接の際、本人の作品であることを証明するもの(例えば、指導教授による証明等)を添付した建築設計作品2点以上を持参してください。

【博士後期課程】（※印は巻末にとじ込みの用紙）

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 （ 2 枚 ）	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm（カラー） 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	修士課程(博士前期課程) 成 績 証 明 書	注1、2〕
5	修士課程(博士前期課程) 修了証明書または 修了見込証明書	注1、2〕
6	修士学位論文または それに準ずるもの	写し1部および要旨5部 ただし、修了見込みの者は、要旨5部を提出すること
7	※ 職 務 経 験 書	社会人入学試験で受験する者のみ提出 2,000字程度、職務またはそれに準ずるもの 本要項とじ込みの表紙をつけて提出
8	内 諾 書	事前協議者のみ提出 希望する専修科目の指導教授または専攻主任が作成したもの
9	資格試験に関する証明書	一般入学試験の志願者で、英語試験の免除を希望する者は、P.71の試験時間割の英語の備考欄に指定された資格に関する証明書（写し可）を提出すること。

注1〕婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2〕関東学院大学大学院・法科大学院を修了した者および修了見込みの者は、上記書類4、5は提出する必要はありません。

注3〕出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

5. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、筆記試験、面接、成績証明書および博士後期課程の場合は修士学位論文等を総合して行います。

6. 試験科目および試験時間割

【博士前期課程】

(1) 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英 語	100点	9：00～10：00 (60分)	大学が用意する英和・和英辞書の使用可 TOEFL ITP550点（iBT79点）以上または TOEIC (L&R) 730 点以上の者は英語の試験を免除する。
専門基礎 科目 (2科目)	各100点 計200点	10：20～12：20 (120分)	出願時に2科目選択（次ページの別表参照） 大学が用意する電卓の使用可
小論文	100点	13：20～14：20 (60分)	
面接	—	14：50～	口頭試問

(2) 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面接	—	14：50～	口頭試問

(3) 公募制推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	100点	13：20～14：20 (60分)	
面接	—	14：50～	口頭試問

(4) 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
小論文	100点	13：20～14：20 (60分)	
面接	—	14：50～	外国文献読解力を含む口頭試問

(5) 外国人留学生入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
専門基礎 科目 (2科目)	各100点 計200点	10：20～12：20 (120分)	出願時に2科目選択（次ページの別表参照） 語学辞書使用可（ただし、電子辞書を除く） 大学が用意する電卓の使用可
小論文	100点	13：20～14：20 (60分)	語学辞書使用可（ただし、電子辞書を除く）
面接	—	14：50～	口頭試問

(別 表)

【博士前期課程】専門基礎科目 試験科目表（2科目選択）

試験科目		備 考
機械工学	応用数学一般 機械工学一般 工業熱力学 材料力学 機械力学 水力学（含む流体工学）	応用数学、機械工学一般のいずれか1科目と、工業熱力学、材料力学、機械力学、水力学（含む流体工学）のうちから1科目を選択
電気工学	数物科学専修 生物物理学 物理数学 量子力学 解析学	数物科学専修を希望する者は、左記4科目から2科目を選択
	電子物性工学専修、電気エネルギー工学専修、情報システム工学専修 ・必須科目群 回路理論 電磁気学 ・選択科目群 コンピュータシステム 電気エネルギー工学 電気計測 電子物性工学 電波工学	電子物性工学専修、電気エネルギー工学専修、情報システム工学専修を希望する者は左記のうち、必須科目群から1科目、ならびに選択科目群から1科目を選択
	健康・人間医工学専修 解剖生理学 コンピュータシステム 生体医工学 生電気計測	健康・人間医工学専修を希望する者は、左記4科目から2科目を選択
情報学	情報理論 情報工学 プログラミング ネットワーク工学 情報数学 コンテンツクリエーション	左記6科目から2科目を選択
建築学	(1) 建築学一般 (2) 建築・都市計画 (3) 建築構造 (4) 建築生産 (5) 建築設備・環境工学	(1)の試験科目を必須とし、さらに(2)～(5)の試験科目から希望する専修に相当する1科目を選択すること。 (1)の試験科目では、建築・都市計画、建築構造、建築生産、建築設備・環境工学から各2問の合計8問を出題するので、そのうち4問を選択して解答する。
土木工学	(1) 構造工学 (2) 地盤工学 (3) 水理学 (4) コンクリート工学 (5) 防災工学	(1)は構造力学と簡単な構造動力学も含む (2)は土質力学と地盤防災工学を含む (4)はコンクリート（その他の土木材料含む）に関する構造学および材料学 (5)は地震防災を中心とする都市防災全般、一部土木工学一般を含む
物質生命科学	(1) 無機・分析化学 (2) 有機化学 (3) 物理化学 (4) 生物化学 (5) 分子生物学	(1)～(5)の試験科目から2科目を選択すること。ただし、生命科学専修を希望する者以外は、(1)～(3)の試験科目から1科目以上、生命科学専修を希望する者は、(4)および(5)の試験科目から1科目以上を必ず選択すること。

注1〕志願票に記入した受験科目2科目について解答してください。

志願票に記入した科目以外のものについて解答すると、その部分は無効となるので、充分注意してください。

【博士後期課程】

(1) 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英 語	100点	9：00～10：00 (60分)	辞書使用不可 TOEFL ITP550点 (iBT79点) 以上 または TOEIC (L&R) 730 点以上の者は英語の試験を免除する。 ※総合工学専攻の出題は専修ごとに行う。
面 接	—	10：30～	修士学位論文またはそれに準ずるものに基づく口頭試問

(2) 学内推薦入学試験（1月募集のみ）

試験科目	配点	試験時間	備 考
面 接	—	10：30～	修士学位論文またはそれに準ずるものに基づく口頭試問

(3) 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面 接	—	10：30～	修士学位論文またはそれに準ずるものに基づく口頭試問

7. 試 験 場 (P. 98、99参照)

関東学院大学 金沢八景キャンパス

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 045(786)7019 (アドミッションズセンター)

◎ 工 学 研 究 科 授 業 科 目 表

機械工学専攻 博士前期課程

(2021年度実績)

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必選別	配当年次	授業形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
専修科目	計測・制御工学専修	計測・制御工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 金田 徹	指導教授
		計測・制御工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	機械情報工学専修	機械情報工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 小松 督	指導教授
		機械情報工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	材料力学・設計工学専修	材料力学・設計工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		2021年度休講	
		材料力学・設計工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	流体工学専修	流体工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 宮永 宜典	指導教授
		流体工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	熱工学専修	熱工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 辻森 淳 准教授 博士(工学) 武田 克彦	指導教授
		熱工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
材料・生産工学専修	材料・生産工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 柳生 裕聖 教授 博士(工学) 内山 光夫 講師 博士(工学) 堀田 智哉	指導教授 指導教授	
	材料・生産工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2			
必修科目	全専修	文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2		教授 工学博士 金田 徹 教授 博士(工学) 小松 督 教授 博士(工学) 辻森 淳 教授 博士(工学) 柳生 裕聖 教授 博士(工学) 内山 光夫 教授 博士(工学) 宮永 宜典 准教授 博士(工学) 武田 克彦 講師 博士(工学) 堀田 智哉	指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2		
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2			
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4		
		研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2			
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4		

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必選別	配当年次	授業形態	週時間数		担当者	備考	
							春学期	秋学期			
選択科目	全専修	機械工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 小松 督 非常勤講師 博士(工学) 野口 昭治		
		機械工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2	教授 博士(工学) 辻森 淳 非常勤講師 工学博士 野々下 知泰		
		精密計測システム特論	2		1・2	講義	2		教授 工学博士 金田 徹		
		計測情報処理特論	2		1・2	講義		2			
		機械情報工学特論	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 小松 督		
		ロボット工学特論	2		1・2	講義		2			
		システム工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2				
		システム工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		機械振動学特論	2		1・2	講義		2			
		機素材料特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		講師 博士(工学) 堀田 智哉	旧科目名 「材料評価 工学特論Ⅰ」	
		機素材料特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		旧科目名 「材料評価 工学特論Ⅱ」	
		設計工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 野口 昭治		
		設計工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		材料試験・評価特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		講師 博士(工学) 堀田 智哉	旧科目名 「材料試験 法特論Ⅰ」	
		材料試験・評価特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		旧科目名 「材料試験 法特論Ⅱ」	
		トライボロジー特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 宮永 宜典		
		トライボロジー特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		流体潤滑特論Ⅰ	2		1・2	講義	2				
		流体潤滑特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		内燃機関特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 武田 克彦		
		内燃機関特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		流体工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		非常勤講師 工学博士 野々下 知泰		
		流体工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		熱工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 辻森 淳		
		熱工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		圧縮性流体工学特論	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		機械工作法特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 内山 光夫		
		機械工作法特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		機械材料特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 柳生 裕聖		
		機械材料特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		生産管理特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(工学) 野口 昭治		
		溶融加工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 鹿毛 秀彦		
		溶融加工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			
		材料・加工物理学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 柳生 裕聖		
		材料・加工物理学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2			

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
							春学期	秋学期		
専 修 科 目	電子物性 工学専修	電子物性工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教 授 博士(工学) 島 田 和 宏	指導教授
		電子物性工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	電気エネルギー 工学専修	電気エネルギー工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教 授 博士(工学) 植 原 弘 明	指導教授
		電気エネルギー工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	教 授 博士(工学) 中 野 幸 夫	指導教授
	情報システム 工学専修	情報システム工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教 授 学術博士 錢 飛	指導教授
		情報システム工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 博士(工学) 石 坂 雄 平	指導教授
	健康・人間 医工学専修	健康・人間医工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教 授 博士(工学) 箕 弘 幸	指導教授
		健康・人間医工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	教 授 博士(体育科学) 高 橋 健太郎	指導教授
	数物科学 専修	数物科学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教 授 工学博士 山 田 泰 一	指導教授
									准教授 博士(工学) 北 村 美一郎	指導教授
									准教授 博士(理学) 船 木 靖 郎	指導教授
									准教授 博士(理学) 中 嶋 大 一	指導教授
		数物科学研究Ⅱ	2	△	1	演習	2		教 授 博士(数理学) 長 尾 孝 一	指導教授
									准教授 理学修士 神 藏 正*	
必 修 科 目	全 専 修	文 献 研 究 Ⅰ A	1	○	1	演習	2		教 授 学術博士 錢 飛	指導教授
		文 献 研 究 Ⅰ B	2	○	1	演習		2	教 授 工学博士 山 田 泰 一	指導教授
		文 献 研 究 Ⅱ A	1	○	2	演習	2		教 授 博士(工学) 箕 弘 幸	指導教授
		文 献 研 究 Ⅱ B	2	○	2	演習		2	教 授 博士(工学) 島 田 和 宏	指導教授
		研 究 実 験 Ⅰ A	1	○	1	実験	2		教 授 博士(工学) 植 原 弘 明	指導教授
		研 究 実 験 Ⅰ B	2	○	1	実験		4	教 授 博士(工学) 中 野 幸 夫	指導教授
		研 究 実 験 Ⅱ A	1	○	2	実験	2		教 授 博士(体育科学) 高 橋 健太郎	指導教授
		研 究 実 験 Ⅱ B	2	○	2	実験		4	准教授 博士(工学) 北 村 美一郎	指導教授
									准教授 博士(理学) 船 木 靖 郎	指導教授
									准教授 博士(理学) 石 坂 雄 平	指導教授

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科 目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
							春学期	秋学期		
選 択 科 目	全 専 修	電 波 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		電 波 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		
		電子デバイス工学特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		電子デバイス工学特論 II	2		1・2	講義		2		
		分子エレクトロニクス特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		分子エレクトロニクス特論 II	2		1・2	講義		2		
		計 算 物 性 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 島 田 和 宏	
		計 算 物 性 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		
		スマートグリッド工学特論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 中 野 幸 夫	
		スマートグリッド工学特論 II	2		1・2	講義		2		
		高 電 圧 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 植 原 弘 明	
		高 電 圧 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		
		インテリジェントシステム制御特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		インテリジェントシステム制御特論 II	2		1・2	講義		2		
		並列分散システム工学特論 I	2		1・2	講義	2		教 授 学術博士 銭 飛	
		並列分散システム工学特論 II	2		1・2	講義		2		
		光 デ バ イ ス 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 石 坂 雄 平	
		光 デ バ イ ス 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		
		情報システム運用学特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		情報システム運用学特論 II	2		1・2	講義		2		
		神 経 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 簗 弘 幸	
		神 経 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		
		生 体 計 測 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		生 体 計 測 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		
		バイオメカニクス特論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(体育科学) 高 橋 健太郎	
		バイオメカニクス特論 II	2		1・2	講義		2		
		原 子 核 物 理 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 山 田 泰 一	
		原 子 核 物 理 学 特 論 II	2		1・2	講義		2		

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必選別	配当年次	授業形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
選択科目	全専修	神経生物物理学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 北村 美一郎	
		神経生物物理学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		量子物理学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(理学) 船木 靖郎	
		量子物理学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		宇宙物理学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(理学) 中嶋 大	
		宇宙物理学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		整数論特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教授 博士(数理学) 長尾 孝一	
		整数論特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		可換代数学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 理学修士 神藏 正 [※]	
		可換代数学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		微分幾何学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		微分幾何学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		代数幾何学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(理学) 大谷 信一	
		代数幾何学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		

*1：2016年度以前入学生のみ振替可能

※2022年3月定年退職予定

情報学専攻 博士前期課程

(2021年度実績)

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
専修 科目	情報科学専修	情報科学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 塚田恭章 准教授 博士(理学) 本橋友江 准教授 博士(学術) 大墨礼子	指導教授
		情報科学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	情報通信工学専修	情報通信工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 水井 潔 准教授 博士(学術) 永長 知孝	指導教授
		情報通信工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	情報システムデザイン専修	情報システムデザイン研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 山本 政宏 教授 博士(工学) 元木 誠 講師 博士(工学) 高橋 聡	指導教授 指導教授
		情報システムデザイン研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	情報メディア工学専修	情報メディア工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 岡本 教佳 教授 工学博士 木村 新 [*] 准教授 博士(情報学) 海老根 秀之 准教授 博士(工学) 小林 和彦 講師 博士(工学) 平野 晃昭	指導教授
		情報メディア工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
	必修 科目	文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2		教授 工学博士 水井 潔 教授 工学博士 山本 政宏 教授 工学博士 岡本 教佳 教授 博士(工学) 元木 誠 教授 博士(工学) 塚田 恭章 教授 工学博士 木村 新 [*] 准教授 博士(理学) 本橋 友江 准教授 博士(学術) 永長 知孝 准教授 博士(情報学) 海老根 秀之 准教授 博士(工学) 小林 和彦 准教授 博士(学術) 大墨 礼子 講師 博士(工学) 平野 晃昭 講師 博士(工学) 高橋 聡	指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2		
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2			
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4		
		研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2			
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4		

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必選別	配当年次	授業形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
選択科目	全専修	ユビキタス情報技術特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 水 井 潔	
		ユビキタス情報技術特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		ネットワークセキュリティ特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 塚 田 恭 章	
		ネットワークセキュリティ特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		情報ネットワーク特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(学術) 永 長 知 孝	
		情報ネットワーク特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		情報通信システム工学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 山 本 政 宏	
		情報通信システム工学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		組込みシステム・ロボット学特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 元 木 誠	
		組込みシステム・ロボット学特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		画像情報工学特論	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 岡 本 教 佳	
		バイオメトリクス技術特論	2		1・2	講義		2		
		医用画像工学特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(理学) 立 野 玲 子	
		デジタル信号処理特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 木 村 新 [*]	
		デジタル信号処理特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		映像メディア工学特論	2		1・2	講義	2		准教授 博士(情報学) 海老根 秀 之	
		コンテンツクリエーション特論	2		1・2	講義		2		
		情報芸術特論	2		1・2	講義	2		准教授 博士(デザイン工学) 小 林 和 彦	
		映像表現特論	2		1・2	講義		2		
		コンピュータグラフィックス特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		講 師 博士(工学) 平 野 晃 昭	
		コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		グラフ理論応用特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(理学) 本 橋 友 江	
		グラフ理論応用特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		計 算 特 論 Ⅰ	2		1・2	講義	2		准教授 博士(学術) 大 墨 礼 子	
		計 算 特 論 Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		知能システム特論Ⅰ	2		1・2	講義	2		講 師 博士(工学) 高 橋 聡	
		知能システム特論Ⅱ	2		1・2	講義		2		
		ソフトウェア品質管理特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 工学修士 手 塚 緊 吾	

※2022年3月定年退職予定

建築学専攻 博士前期課程

(2021年度実績)

設計・計画系

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
専修科目		建築・都市計画研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(美術) 黒田泰介 教授 博士(工学) 古賀紀江 准教授 修士(工学) 柳澤潤	指導教授 指導教授 指導教授
		建築・都市計画研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 M L A 中津秀之 准教授 修士(工学) 粕谷淳司 講師 博士(工学) 酒谷粹将	
必修科目	建築・都市 計画専修	文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2		教授 博士(美術) 黒田泰介 教授 博士(工学) 古賀紀江 准教授 修士(工学) 柳澤潤 准教授 M L A 中津秀之 准教授 修士(工学) 粕谷淳司 講師 博士(工学) 酒谷粹将	指導教授 指導教授 指導教授
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2		
		研究演習実験ⅠA	1	○	1	実験	2			
		研究演習実験ⅠB	2	○	1	実験		4		
		研究演習実験ⅡA	1	○	2	実験	2			
		研究演習実験ⅡB	2	○	2	実験		4		

構造・生産系

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
専修科目	建築構造専修	建築構造研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 高島英幸 教授 博士(工学) 渡部洋渡	指導教授 指導教授
		建築構造研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 博士(工学) 神戸	
	建築生産専修	建築生産研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 中島正夫*	指導教授
		建築生産研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 博士(工学) 李 祥	
必修科目	建築構造専修	文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2		教授 工学博士 高島英幸 教授 博士(工学) 渡部洋渡 准教授 博士(工学) 神戸	指導教授 指導教授
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2		
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2			
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4		
		研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2			
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4		
	建築生産専修	文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2		教授 博士(工学) 中島正夫* 准教授 博士(工学) 李 祥	指導教授
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2		
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2			
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4		
		研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2			
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4		

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
専修科目 必修科目	建築設備・環境工学専修	建築設備・環境工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 大塚 雅之 教授 博士(工学) 遠藤 智之行 准教授 博士(学術) 山口 温	指導教授 指導教授
		建築設備・環境工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2		
		文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2			
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2		
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2		教授 工学博士 大塚 雅之 教授 博士(工学) 遠藤 智之行 准教授 博士(学術) 山口 温	指導教授 指導教授
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4		
		研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2			
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4		

選択科目	全専修	建築計画特論A	2		1・2	講義	2		非常勤講師 工学博士 讃井 純一郎	
		建築計画特論B	2		1・2	講義		2	教授 博士(工学) 古賀 紀江	
		行動デザイン特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(工学) 林田 和人	冬期集中
		都市・地域計画特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 修士(工学) 桂 有生	
		建築意匠特論	3		1・2	講義		4	准教授 修士(工学) 粕谷 淳司	
		建築・都市デザイン方法特論	2		1・2	講義	2		講師 博士(工学) 酒谷 粹将	配当期変更 旧科目名 近・現代建築 分析・批評特論
		日本近代住宅史特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 工学博士 水沼 淑子	
		ランドスケープ特論	2		1・2	講義	2		准教授 M.L.A 中津 秀之	
		建築再生計画特論	2		1・2	講義		2	教授 博士(美術) 黒田 泰介	
		デザインスタジオⅠ	2		1・2	講義	4		准教授 修士(工学) 柳澤 潤 准教授 修士(工学) 粕谷 淳司 非常勤講師 工学修士 村松 基安	
		デザインスタジオⅡ	2		1・2	講義		4	准教授 修士(工学) 柳澤 潤 准教授 修士(工学) 粕谷 淳司 非常勤講師 工学士 手嶋 保	
		建築構造計画特論	2		1・2	講義	2		教授 工学博士 高島 英幸	夏期集中
		建築構造力学特論	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 渡部 洋	
		建築弾塑性学特論	2		1・2	講義		2	教授 工学博士 高島 英幸	
		建築構造設計特論	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 神戸 渡	
		建築構法学特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(工学) 平井 健嗣	
		ファシリティマネジメント特論	2		1・2	講義	2			
		建築施工学特論A	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 李 祥準	
		建築施工学特論B	2		1・2	講義		2		
		建築材料学特論A	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 中島 正夫*	
		建築材料学特論B	2		1・2	講義		2		
		建築振動学特論A	2		1・2	講義	2		2021年度休講	隔年開講
		建築振動学特論B	2		1・2	講義		2	非常勤講師 工学修士 高坂 隆一	
		鉄骨構造設計特論	2		1・2	講義		2	2021年度休講	

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必選別	配当年次	授業形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
選択科目	全専修	地震工学特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 加藤 研一	隔年開講
		複合構造特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(工学) 藤波 健剛	
		建築高耐久化学工学特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 加藤 直樹	
		建築構造性能設計特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(工学) 大村 哲矢	
		建築環境計画特論	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 遠藤 智行	
		環境衛生工学特論	2		1・2	講義		2	2021年度休講	
		建築熱・光環境工学特論	2		1・2	講義		2	准教授 博士(学術) 山口 温	配当期変更
		建築音響計画特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 笹尾 博行	
		建築設備機械特論	2		1・2	講義		2	2021年度休講	
		空気調和計画特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 学士(商船学) 鳥越 順之	
		建築給排水設備工学特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 工学修士 村田 博道	
		建築給排水設備計画特論	2		1・2	講義		2	教授 工学博士 大塚 雅之	
		建築設備自動制御特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 柴田 克彦	
		建築電気設備工学特論	2		1・2	講義		2	2021年度休講	
		環境管理特論	2		1・2	講義	2		非常勤講師 工学修士 松野 信夫	
		建築防災工学特論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 工学博士 水野 智之	
		建築士特論	2		1・2	講義	2		教授 博士(工学) 古賀 紀江 教授 工学博士 高島 英幸 准教授 修士(工学) 粕谷 淳司 准教授 博士(学術) 山口 温 准教授 博士(工学) 李 祥準	オムニバス形式 夏期集中
		インターンシップ*	4		1・2	実習	春		教授 博士(工学) 遠藤 智行	春期集中
							秋		教授 博士(工学) 渡部 洋之 准教授 M L A 中津 秀之	夏期集中

*インターンシップ履修上の注意事項

2～3月に実習体験をした者は、翌年度4月に「【春学期科目】インターンシップ（春期集中）」または「【秋学期科目】インターンシップ（夏期集中）」を履修登録する。

8～9月に実習体験を予定する者は、あらかじめ同年4月に「【秋学期科目】インターンシップ（夏期集中）」を履修登録する。
なお、春期集中科目と夏期集中科目を両方履修登録することはできないので、充分履修計画を立てること。

※2022年3月定年退職予定

土木工学専攻 博士前期課程

(2021年度実績)

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
専修 科目	構造 工学専修	構造工学研究Ⅰ【J/E】	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 中 藤 誠 二	指導教授
		構造工学研究Ⅱ【J/E】	2	△	1	演習		2		
	コンクリート 工学専修	コンクリート工学研究Ⅰ【J/E】	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 出 雲 淳 一	指導教授
		コンクリート工学研究Ⅱ【J/E】	2	△	1	演習		2		
	地盤 工学専修	地盤工学研究Ⅰ【J/E】	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 規 矩 大 義 教授 博士(工学) 菅 野 高 弘	指導教授 指導教授
		地盤工学研究Ⅱ【J/E】	2	△	1	演習		2		
	水 工学専修	水工学研究Ⅰ【J/E】	2	△	1	演習	2		准教授 博士(工学) 福 谷 陽	指導教授
		水工学研究Ⅱ【J/E】	2	△	1	演習		2		
	防災 工学専修	防災工学研究Ⅰ【J/E】	2	△	1	演習	2		教授 理学修士 前 田 直 樹 准教授 博士(工学) 鳥 澤 一 晃	指導教授 指導教授
		防災工学研究Ⅱ【J/E】	2	△	1	演習		2		
必修 科目	全専修	文献研究ⅠA【J/E】	1	○	1	演習	2		教授 博士(工学) 中 藤 誠 二 教授 工学博士 出 雲 淳 一 教授 博士(工学) 規 矩 大 義 教授 理学修士 前 田 直 樹 准教授 博士(工学) 福 谷 陽 教授 博士(工学) 菅 野 高 弘 准教授 博士(工学) 鳥 澤 一 晃	指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授 指導教授
		文献研究ⅠB【J/E】	2	○	1	演習		2		
		文献研究ⅡA【J/E】	1	○	2	演習	2			
		文献研究ⅡB【J/E】	2	○	2	演習		2		
		研究実験ⅠA【J/E】	1	○	1	演習	2			
		研究実験ⅠB【J/E】	2	○	1	演習		4		
		研究実験ⅡA【J/E】	1	○	2	演習	2			
		研究実験ⅡB【J/E】	2	○	2	演習		4		

科目名についての注意事項

【J/E】が表記されている科目は、授業の一部を英語で行う。

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必選別	配当年次	授業形態	週時間数		担当者	備考
							春学期	秋学期		
選択科目	全専修	耐震構造学特論【J / E】	2		1・2	講義		2	2021年度休講	
		構 造 設 計 学 特 論	2		1・2	講義	2			
		橋 梁 工 学 特 論	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 中 藤 誠 二	
		風 工 学 特 論	2		1・2	講義		2		
		コンクリート工学特論	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 出 雲 淳 一	
		コンクリート構造特論	2		1・2	講義		2		
		地 盤 耐 震 工 学 特 論	2		1・2	講義		2	2021年度休講	
		地盤防災工学特論【J / E】	2		1・2	講義		2	教 授 博士(工学) 規 矩 大 義	
		Advanced Study in Geotechnical Engineering	2		1・2	講義		2	特任教授 工学博士 東 畑 郁 生	
		地震地盤工学特論【J / E】	2		1・2	講義	2		特任教授 工学博士 東 畑 郁 生	
		地 盤 工 学 特 論	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 規 矩 大 義	
		地 震 学 特 論	2		1・2	講義	2		教 授 理学修士 前 田 直 樹	
		地 震 工 学 特 論	2		1・2	講義		2		
		Advanced Engineering for Earthquake Disaster Prevention	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 菅 野 高 弘	夏期集中 表欄外*1 参照
		地 震 防 災 工 学 特 論	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		Advanced Study in Geotechnical Numerical Analysis	2		1・2	講義		2	2021年度休講	
		Advanced Study in Aseismic Engineering	2		1・2	講義	2		2021年度休講	
		災 害 リ ス ク 工 学 特 論	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 鳥 澤 一 晃	
		都 市 防 災 学 特 論	2		1・2	講義		2		
		建設マネジメント工学特論	2		1・2	講義		2	客員教授 博士(工学) 関 雅 樹	冬期集中
		海 岸 工 学 特 論	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 福 谷 陽	
		流 体 力 学 特 論	2		1・2	講義		2		
		Advanced Port Planning	2		1・2	講義		2	教 授 博士(工学) 菅 野 高 弘	冬期集中
		インターンシップⅠ	2		1・2	実習	春		教 授 博士(工学) 規 矩 大 義	夏期集中
		インターンシップⅡ	2		1・2	実習		秋		冬期集中

科目名についての注意事項

【J/E】が表記されている科目は、授業の一部を英語で行う。

英語で表記されている科目は、授業を全て英語で行う。

* 1：「地震防災工学特論」を修得した者は「Advanced Engineering for Earthquake Disaster Prevention」は履修できない。

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
							春学期	秋学期		
専修科目	有機・高分子化学専修	有機・高分子化学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 香山 博明	指導教授
		有機・高分子化学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 博士(理学) 山平 多恵子	
	無機材料・固体物理化学専修	無機材料・固体物理化学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 理学博士 松井 和則	指導教授
		無機材料・固体物理化学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	教授 博士(工学) 濱上 寿一	指導教授
	エレクトロニクス実装工学専修	電気化学・表面工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 工学博士 小岩 一郎	指導教授
		電気化学・表面工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 博士(理学) 友野 和哲	
	生命科学専修	生命科学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 農学博士 川原 一芳	指導教授
									教授 博士(農学) 海老原 充	指導教授
									准教授 博士(農学) 飯田 博一	指導教授
		生命科学研究Ⅱ	2	△	1	演習	2		教授 博士(理学) 清水 由巳	指導教授
									教授 博士(理学) 近藤 陽一	指導教授
									准教授 博士(歯学) 尾之上 さくら	指導教授
	環境工学専修	環境工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 鎌田 素之	指導教授 旧科目名 「環境化学 工学研究Ⅰ」 「環境化学 工学研究Ⅱ」
		環境工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	准教授 博士(工学) 鎌田 素之	
	材料・表面工学専修	材料・表面工学研究Ⅰ	2	△	1	演習	2		教授 博士(工学) 渡辺 充広	指導教授 【小田原】
		材料・表面工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	教授 博士(工学) 田代 雄彦	指導教授 【小田原】
		材料・表面工学研究Ⅱ	2	△	1	演習		2	教授 博士(工学) 盧 柱亨	指導教授 【小田原】
必修科目	全専修	文献研究ⅠA	1	○	1	演習	2		教授 博士(工学) 香山 博明	指導教授
		文献研究ⅠB	2	○	1	演習		2	准教授 博士(理学) 山平 多恵子	
		文献研究ⅡA	1	○	2	演習	2		教授 理学博士 松井 和則	指導教授
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2	教授 博士(工学) 濱上 寿一	指導教授
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2	教授 工学博士 小岩 一郎	指導教授
		文献研究ⅡB	2	○	2	演習		2	准教授 博士(理学) 友野 和哲	
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2		教授 農学博士 川原 一芳	指導教授
		研究実験ⅠA	1	○	1	実験	2		教授 博士(農学) 海老原 充	指導教授
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4	准教授 博士(農学) 飯田 博一	指導教授
		研究実験ⅠB	2	○	1	実験		4	教授 博士(理学) 清水 由巳	指導教授
必修科目	全専修	研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2		教授 博士(理学) 近藤 陽一	指導教授
		研究実験ⅡA	1	○	2	実験	2		准教授 博士(工学) 鎌田 素之	指導教授
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	准教授 博士(歯学) 尾之上 さくら	指導教授
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 渡辺 充広	指導教授 【小田原】
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 田代 雄彦	指導教授 【小田原】
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 盧 柱亨	指導教授 【小田原】
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 盧 柱亨	指導教授 【小田原】
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 盧 柱亨	指導教授 【小田原】
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 盧 柱亨	指導教授 【小田原】
		研究実験ⅡB	2	○	2	実験		4	教授 博士(工学) 盧 柱亨	指導教授 【小田原】

【小田原】は小田原キャンパスで開講

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考	
							春学期	秋学期			
選 択 科 目	全 専 修	有 機 合 成 化 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 香 西 博 明	隔年開講	
		有 機 合 成 化 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		機能性高分子材料化学特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		機能性高分子材料化学特論 II	2		1・2	講義		2			
		薬 品 化 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		准教授 博士(理学) 山 平 多恵子		
		薬 品 化 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		無 機 合 成 化 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 濱 上 寿 一		
		無 機 合 成 化 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		分 光 化 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 理学博士 松 井 和 則		
		分 光 化 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		表 面 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 渡 辺 充 広	【小田原】	
		表 面 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		電気化学システム特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		電気化学システム特論 II	2		1・2	講義		2			
		エレクトロニクス実装工学特論 I	2		1・2	講義	2		教 授 工学博士 小 岩 一 郎		
		エレクトロニクス実装工学特論 II	2		1・2	講義		2			
		電気化学分析システム特論 I	2		1・2	講義	2		准教授 博士(理学) 友 野 和 哲		
		電気化学分析システム特論 II	2		1・2	講義		2			
		生 物 物 理 学 特 論 I	2		1・2	講義	電気工学専攻開講科目「神経生物物理学特論Ⅰ」で振替				
		生 物 物 理 学 特 論 II	2		1・2	講義	電気工学専攻開講科目「神経生物物理学特論Ⅱ」で振替				
		糖 脂 質 科 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 農学博士 川 原 一 芳		
		糖 脂 質 科 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		化 学 感 覚 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(農学) 海老原 充		
		化 学 感 覚 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		生命医薬科学特論 I	2		1・2	講義	2		准教授 博士(人間・環境学) 飯 田 博 一		
		生命医薬科学特論 II	2		1・2	講義		2			
		真 菌 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(理学) 清 水 由 巳		
		真 菌 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		植 物 生 理 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(理学) 近 藤 陽 一		
		植 物 生 理 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		医 療 衛 生 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		准教授 博士(歯学) 尾之上 さくら		
		医 療 衛 生 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		藻類バイオマスト論 I	2		1・2	講義	2		助 教 博士(理学) 新 家 弘 也		
		藻類バイオマスト論 II	2		1・2	講義		2			

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考	
							春学期	秋学期			
選 択 科 目	全 専 修	化 学 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		化 学 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		水 環 境 工 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		准教授 博士(工学) 鎌 田 素 之		
		水 環 境 工 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		環 境 化 学 特 論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		環 境 化 学 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		無 機 機 能 材 料 特 論 I	2		1・2	講義	2		非常勤講師 理学博士 大 柿 真 毅		
		無 機 機 能 材 料 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		セ ラ ミ ッ ク ス 特 論	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		触 媒 化 学 特 論	2		1・2	講義		2			
		化学システム工学特論 I	2		1・2	講義	2		2021年度休講		
		化学システム工学特論 II	2		1・2	講義		2			
		環境システム化学特論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 佐 野 慶一郎		
		環境システム化学特論 II	2		1・2	講義		2			
		環境材料工学特論 I	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(工学) 大 越 昌 幸		
		環境材料工学特論 II	2		1・2	講義		2			
		半 導 体 材 料 工 学 特 論	2		1・2	講義		2	非常勤講師 博士(工学) 笠 井 直 記		
		外 国 語 講 読 特 論 I	2		1・2	講義	2		非常勤講師 博士(理学) クリストファー コルドニエ		
		外 国 語 講 読 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		イ ン タ ー ン シ ッ プ	2		1・2	実習		秋	2021年度休講		
		材 料 ・ 表 面 工 学 特 論	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 田 代 雄 彦 教 授 博士(工学) 香 西 博 明 教 授 博士(工学) 佐 野 慶一郎 教 授 博士(工学) 渡 辺 充 広 教 授 博士(工学) 盧 柱 亨	旧科目名 「表面工学講座」 【小田原】	
		機 能 性 薄 膜 特 論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 田 代 雄 彦	【小田原】	
		機 能 性 薄 膜 特 論 II	2		1・2	講義		2			
		電気・電子材料工学特論 I	2		1・2	講義	2		教 授 博士(工学) 盧 柱 亨	【小田原】	
		電気・電子材料工学特論 II	2		1・2	講義		2			

【小田原】は小田原キャンパスで開講

総合工学専攻 博士後期課程

(2021年度実績)

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	専修	科目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
							春学期	秋学期		
専修科目	機械工学専修	計測・制御工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 工学博士 金 田 徹	指導教授
		機械情報工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 小 松 督	指導教授
		流体工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 宮 永 宜 典	指導教授
		熱工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 辻 森 淳	指導教授
		材料・生産工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 柳 生 裕 聖	指導教授
	電気工学専修	電子物性工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	2021年度休講	
		計算物性工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 島 田 和 宏	指導教授
		高電圧工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 植 原 弘 明	指導教授
		電気エネルギー工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 中 野 幸 夫	指導教授
		情報システム工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 学術博士 銭 飛	指導教授
		生体情報学特殊研究	4	△	1	演習	2019年度より廃止 表欄外*1参照			
	健康・人間 医工学専修	生体情報学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 箕 弘 幸	指導教授
	数物科学専修	数物科学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 工学博士 山 田 泰 一	指導教授
		量子多体系物理学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	准教授 博士(理学) 船 木 靖 郎	指導教授
		宇宙物理学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	准教授 博士(理学) 中 嶋 大	指導教授
	情報学専修	電波・通信工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 工学博士 水 井 潔	指導教授
		情報セキュリティ特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 塚 田 恭 章	指導教授
		情報メディア工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 工学博士 岡 本 教 佳	指導教授
		情報システムデザイン特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 元 木 誠	指導教授
	土木工学専修	構造工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 中 藤 誠 二	指導教授
		コンクリート工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 工学博士 出 雲 淳 一	指導教授 旧科目名 「コンクリート・ 材料工学特殊研究」
		地盤工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 規 矩 大 義	指導教授 旧科目名 「地盤・防災 工学特殊研究」
	応用化学専修	無機物質化学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 理学博士 松 井 和 則	指導教授
		表面物質化学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 工学博士 濱 上 寿 一	指導教授
	生命科学専修	生命機能科学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 農学博士 川 原 一 芳	指導教授 旧科目名 「生命科学 特殊研究」
		生命有機化学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	准教授 博士(人間・環境学) 飯 田 博 一	指導教授
		植物分子生物学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(理学) 近 藤 陽 一	指導教授
	材料・表面工学専修	材料・表面工学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 渡 辺 充 広 教授 博士(工学) 田 代 雄 彦 教授 博士(工学) 盧 柱 亨	指導教授 【小田原】 指導教授 【小田原】 指導教授 【小田原】
		有機物質化学特殊研究	4	△	1	演習	2	2	教授 博士(工学) 香 西 博 明	指導教授 【小田原】

* 1：2018年度以前は電気工学専修開講、2019年度以降は健康・人間医工学専修開講となる。

【小田原】は小田原キャンパスで開講

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	科 目	単位	必 選 別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
						春学期	秋学期		
選 択 科 目	超精密計測情報システム特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 金 田 徹	
	ロ ボ ッ ト 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 小 松 督	
	ト ラ イ ボ ロ ジ ー 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 宮 永 宜 典	
	熱 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 辻 森 淳	
	材 料 ・ 加 工 物 理 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 柳 生 裕 聖	
	電 子 デ バ イ ス 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	分子エレクトロニクス工学特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	計 算 物 性 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 島 田 和 宏	
	高 電 圧 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 植 原 弘 明	
	大規模分散システム構成論特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 学術博士 銭 飛	
	生 体 情 報 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 箕 弘 幸	
	電気エネルギー工学特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 中 野 幸 夫	
	光 デ バ イ ス 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(工学) 石 坂 雄 平	
	原 子 核 物 理 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 山 田 泰 一	
	量子多体系物理学特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(理学) 船 木 靖 郎	
	宇 宙 物 理 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(理学) 中 嶋 大	
	通 信 シ ス テ ム 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 山 本 政 宏	
	情 報 通 信 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 水 井 潔	
	情報セキュリティ特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 塚 田 恭 章	
	画 像 情 報 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 岡 本 教 佳	
	組込みシステム・ロボット学特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 元 木 誠	
	耐 震 構 造 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	風 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 中 藤 誠 二	
	コ ン ク リ ー ト 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 出 雲 淳 一	
	地 盤 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 規 矩 大 義	
	地 震 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 理学修士 前 田 直 樹	
	水 防 災 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(工学) 福 谷 陽	
	都 市 防 災 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(工学) 鳥 澤 一 晃	
	無 機 素 材 化 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 濱 上 寿 一	
	物 性 化 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 理学博士 松 井 和 則	
	エレクトロニクス実装特殊講義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 小 岩 一 郎	
	化 学 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	水 環 境 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(工学) 鎌 田 素 之	
	環 境 化 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	触 媒 化 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	

【小田原】は小田原キャンパスで開講

△印：専修科目 ○印：必修科目 無印：選択科目

種別	科 目	単位	必 選 別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
						春学期	秋学期		
選 択 科 目	生 命 機 能 科 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 農学博士 川 原 一 芳	旧科目名 「生命機能 工学特殊講義」
	生 命 有 機 化 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 博士(人間・環境学) 飯 田 博 一	
	動 物 分 子 生 物 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(農学) 海老原 充	
	植 物 分 子 生 物 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(理学) 近 藤 陽 一	
	材 料・表 面 工 学 特 殊 講 義 I	4		1・2・3	講義	2	2	非常勤講師 博士(理学) クリストファー コルドニエ	2019年度 修得者のみ 旧科目名 「材料・表面 工学特殊講義」 【小田原】
	材 料・表 面 工 学 特 殊 講 義 II	4		1・2・3	講義	2	2	講 師 博士(工学) 梅 田 泰	【小田原】
	高 分 子 材 料 化 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 香 西 博 明	【小田原】
	表 面 処 理 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 渡 辺 充 広	【小田原】
	表 面 解 析 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 田 代 雄 彦	【小田原】
	電 気・電 子 材 料 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 盧 柱 亨	【小田原】

【小田原】は小田原キャンパスで開講

建築学専攻 博士後期課程

(2021年度実績)

△印：専修科目

○印：必修科目

無印：選択科目

種別	科 目	単位	必修 選別	配当 年次	授業 形態	週時間数		担 当 者	備考
						春学期	秋学期		
専 修 科 目	建 築 ・ 都 市 計 画 学 特 殊 研 究	4	△	1	演習	2	2	教 授 博士(工学) 古 賀 紀 江	指導教授
	建 築 構 造 学 特 殊 研 究	4	△	1	演習	2	2	教 授 工学博士 高 島 英 幸	指導教授
	建 築 材 料 ・ 施 工 学 特 殊 研 究	4	△	1	演習	2	2	教 授 博士(工学) 中 島 正 夫*	指導教授
	建 築 設 備 ・ 環 境 工 学 特 殊 研 究	4	△	1	演習	2	2	教 授 工学博士 大 塚 雅 之 教 授 博士(工学) 遠 藤 智 行	指導教授 指導教授
	建 築 再 生 計 画 特 殊 研 究	4	△	1	演習	2	2	教 授 博士(美術) 黒 田 泰 介	指導教授
選 択 科 目	建 築 計 画 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 古 賀 紀 江	
	都 市 ・ 地 域 計 画 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	建 築 デ ザ イ ン 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	准教授 修士(工学) 柳 澤 潤	
	建 築 史 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	建 築 構 造 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 渡 部 洋	
	建 築 材 料 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 中 島 正 夫*	
	建 築 施 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	環 境 設 備 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	都 市 衛 生 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	人 間 環 境 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
目	建 築 設 備 エ ネ ル ギ ー 計 画 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2018年度より廃止			
	建 築 電 気 設 備 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	建 築 給 排 水 設 備 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 大 塚 雅 之	
	建 築 構 造 計 画 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	2021年度休講	
	建 築 弾 塑 性 論 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 工学博士 高 島 英 幸	
	建 築 空 調 設 備 工 学 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(工学) 遠 藤 智 行	
	建 築 再 生 計 画 特 殊 講 義	4		1・2・3	講義	2	2	教 授 博士(美術) 黒 田 泰 介	

※2022年3月定年退職予定

1. 募 集 人 数

研 究 科	専 攻	入 学 定 員
		修 士 課 程
看護学研究科	看護学専攻	8

注] 上記入学定員を一般入学試験、学内推薦入学試験、社会人入学試験で募集します。

2. 出 願 資 格

【修士課程】

(1) 一般入学試験

P. 1～2「2. 出願資格」をご参照ください。

(2) 学内推薦入学試験

次のいずれかに該当する者

- ① 本学を卒業見込みの者で、学業成績および人物ともに優れ、出願に先立って学部より推薦され、本研究科が出願を認めた者
- ② 本学を卒業後、3年以上を経た者で、研究意欲および人物ともに優れ、出願に先立って学部より推薦され、本研究科が出願を認めた者

(3) 社会人入学試験

一般入学試験の出願資格のいずれかに該当し、3年以上の実務経験を有する者

注] 「出願資格認定」希望者は、P. 1 に記載の期日までにアドミッションズセンターへ申し出てください。

3. 事前協議について

看護学研究科を志望する者は、出願に先立って志望する研究分野の指導教授と以下の日程により事前協議を行います。出願を希望する者は、「事前協議申込書」、および「履歴票」(本要項とじ込みの用紙。出願時に必要なため、事前協議では写しを提出)を申込締切日までにアドミッションズセンターに提出してください。

	申込締切日	事前協議日	集 合 場 所
8 月募集	7 月26日(月)	個別に調整し決定する。	金沢八景キャンパス図書館棟1階 学部庶務課(人間共生学部、栄養学部、教育学部、看護学部)
1 月募集	2022年 1 月7日(金)		

4. 出 願 書 類

各証明書は、発行日より3ヶ月以内のものを提出してください。

(国外で発行された証明書については、発行日を問いません)

(※印は巻末に同じ込みの用紙)

出 願 書 類		備 考
1	※ 志 願 票	P. 100、101「志願票記入例」参照
2	※ 履 歴 票	
3	写 真 (2 枚)	志願票と履歴票に1枚ずつ貼付 サイズ縦4cm×横3cm(カラー、モノクロどちらでも可) 出願受付開始日より3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名を記入
4	成 績 証 明 書	注1、3]
5	卒 業 証 明 書 も し く は 卒 業 見 込 証 明 書 ま た は 学 位 授 与 証 明 書	注1、2、3] 短期大学または高等専門学校の専攻科修了見込みの者は、修了見込証明書および学位授与申請書 専修学校の専門課程修了(見込み)の者は、修了(見込み)証明書および高度専門士の称号を取得することを証明する書類
6	※ 志 望 理 由 書	本研究科所定のもの
7	※ 研 究 計 画 書	2,000字程度
8	看護師等の免許証等の写し (免 許 取 得 者 の み)	看護師、助産師、保健師のうち保有する免許証すべての写し(A4版に縮小すること)
9	出 願 資 格 認 定 書 (該 当 者 の み)	本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者

注1] 婚姻等の理由により、証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

注2] 外国の大学の卒業(見込み)者は、学位授与(見込み)証明書を提出してください。

注3] 関東学院大学(大学院・法科大学院含む)を卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者は、上記書類4、5は提出する必要はありません。

注4] 出願時に健康診断書の提出は不要です。入学後、本学で実施する健康診断を必ず受けてください。

5. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、筆記試験、面接、書類審査を総合して行います。

6. 試験科目および試験時間割

(1) 一般入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
専門科目	100点	10：00～11：00 (60分)	出願時に「(別表①) 試験科目 (分野・領域) 表」から1分野1領域を選択
英 語	100点	11：20～12：20 (60分)	辞書・電子辞書持込可
面 接	100点	12：40～	研究計画書に基づく口頭試問

(2) 学内推薦入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
面 接	100点	12：40～	研究計画書に基づく口頭試問

(3) 社会人入学試験

試験科目	配点	試験時間	備 考
英 語	100点	11：20～12：20 (60分)	辞書・電子辞書持込可
面 接	200点	12：40～	研究計画書に基づく口頭試問

(別表①) 試験科目 (分野・領域) 表

分 野	領 域
看 護 管 理 学	看 護 管 理 学
生 活 支 援 看 護 学	母 性 ・ 小 児 看 護 学
	高 齢 者 ・ 在 宅 看 護 学
療 養 支 援 看 護 学	療 養 支 援 看 護 学

7. 試 験 場 (P. 98、99参照)

関東学院大学 金沢八景キャンパス：図書館棟 1F

〒236-8503 横浜市金沢区六浦東1-50-1 045(786)5653

(学部庶務課 (人間共生学部、栄養学部、教育学部、看護学部))

◎ 看護学研究科授業科目表

看護学専攻 修士課程

(2021年度実績)

○印：必修科目

△印：選択科目

科目区分		授業科目名	単位数	必選別	配当年次	担当者	研究指導
共通科目	I	看護研究方法論	2	○	1	教授 永田真弓 教授 西岡久美 准教授 留焔美江 准教授 森實乃沙 専任講師 飯尾詩美	○ ○
		看護理論	2	○	1	教授 金井Pak雅子 [※] 教授 木下里佳 教授 島田多美 准教授 勝川由美 准教授 山本洋美	○ ○
		看護管理論	2	△	1	教授 金井Pak雅子 [※] 教授 平田明美 専任講師 渡辺真弓	○ ○
		看護継続教育学	2	△	1	教授 平田明美 教授 青木篤志 教授 黒田篤志	○ ○
		看護政策論	2	△	1	教授 坂梨薫子 教授 齋藤訓昌 非常勤講師 石田智徳 非常勤講師 小池美穂 非常勤講師 高橋安岐 非常勤講師 橋本恵子 非常勤講師 濱松田子	○
	共通科目II	看護と法律	1	△	1	非常勤講師 永嶋久義	
		看護と経済	1	△	1	教授 宮本守高 非常勤講師 工藤	
		看護と環境	1	△	1	教授 大塚雅之 教授 古賀紀智 准教授 遠藤秀淳 准教授 中津谷 准教授 粕山口 准教授 温	

○印：必修科目 △印：選択科目

科目区分			授 業 科 目 名	単位数	必選別	配当 年次	担 当 者	研究 指導
専 門 科 目	看護 管理 学 分 野	看	護 管 理 学 特 論	1	△	1	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※]	○
		看 護 管 理 学 領 域	看 護 管 理 学 特 講 I	2	△	1	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※]	○
			看 護 管 理 学 特 講 II	2	△	1	教 授 平 田 明 美 [※] 准教授 河 野 繁 秀 [※] 非常勤講師 熊 谷 雅 一 美	○
			看 護 管 理 学 特 講 III	2	△	1	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※]	○
			看 護 管 理 学 演 習	2	△	1	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※] 教授 平 田 明 美 [※] 専任講師 渡 辺 真 弓	○ ○
			看 護 管 理 学 特 別 演 習	2	△	1	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※] 教授 平 田 明 美 [※] 専任講師 渡 辺 真 弓	○ ○
			看 護 管 理 学 特 別 研 究 I	5	△	2	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※] 教授 平 田 明 美 [※]	○ ○
			看 護 管 理 学 特 別 研 究 II	5	△	2	教 授 金 井 Pak 雅 子 [※] 教授 平 田 明 美 [※]	○ ○
			生 活 支 援 看 護 学 特 論	1	△	1	教 授 島 田 多 佳 子 [※] 教授 坂 梨 由 美 惠 [※] 教授 青 木 真 訓 弓 [※] 教授 永 齋 藤 子 江 [※] 准教授 留 畑 寿 美	○ ○ ○
	生 活 支 援 学 分 野	母 性 ・ 小 児 看 護 学 領 域	母 性 ・ 小 児 看 護 学 特 講 I	2	△	1	教 授 永 坂 田 真 弓 [※] 教授 勝 梨 川 薫 美 [※] 准教授 山 本 由 美 沙 [※] 専任講師 飯 尾 洋 美	○ ○
			母 性 ・ 小 児 看 護 学 特 講 II	2	△	1	教 授 永 坂 田 真 弓 [※] 教授 飯 尾 美 沙 [※] 専任講師 池 川 明 泉 [※] 非常勤講師 高 橋 昭 美 [※] 非常勤講師 島 幸 子 [※] 非常勤講師 廣 渡 幸 輝	○ ○
			母 性 ・ 小 児 看 護 学 特 講 III	2	△	1	教 授 坂 梨 田 薫 弓 [※] 教授 永 田 川 美 子 [※] 准教授 勝 本 明 子 [※] 非常勤講師 山 大 詩 幸 [※] 非常勤講師 本 村 在	○ ○
			母 性 ・ 小 児 看 護 学 演 習	2	△	1	教 授 坂 梨 田 薫 弓 [※] 教授 永 田 川 美 沙 [※] 准教授 勝 本 由 美 [※] 専任講師 飯 尾 洋 美	○ ○
			母 性 ・ 小 児 看 護 学 特 別 演 習	2	△	1	教 授 坂 梨 田 薫 弓 [※] 教授 永 田 川 美 沙 [※] 准教授 勝 本 由 美 [※] 専任講師 飯 尾 洋 美	○ ○
			母 性 ・ 小 児 看 護 学 特 別 演 習	2	△	1	教 授 坂 梨 田 薫 弓 [※] 教授 永 田 川 美 沙 [※] 准教授 勝 本 由 美 [※] 専任講師 飯 尾 洋 美	○ ○

看護学研究科

科目区分		授 業 科 目 名	単位数	必選別	配当 年次	担 当 者	研究 指導
専 門 科 目	療 養 支 援 看 護 学 分 野	療 養 支 援 看 護 学 特 論	1	△	1	教 授 木 下 里 美 教 授 西 岡 久 美 子	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 特 講 I	2	△	1	教 授 木 下 里 美 教 授 西 岡 久 美 子	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 特 講 II	2	△	1	教 授 西 岡 久 美 子 教 授 木 下 里 美	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 特 講 III	2	△	1	教 授 木 下 里 美 教 授 西 岡 久 美 子	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 演 習	2	△	1	教 授 西 岡 久 美 子 教 授 木 下 里 美	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 特 別 演 習	2	△	1	教 授 木 下 里 美 教 授 西 岡 久 美 子	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 特 別 研 究 I	5	△	2	教 授 木 下 里 美 教 授 西 岡 久 美 子	○ ○
		療 養 支 援 看 護 学 特 別 研 究 II	5	△	2	教 授 木 下 里 美 教 授 西 岡 久 美 子	○ ○

【履修方法】

1. 学生は入学の際、専門科目の専門領域4領域のうちから1領域を選択し、当該領域の担当教員のうちから大学院看護学研究科委員会において決定された主指導教員及び副指導教員の指導のもとに所定の研究を行う。
2. 授業科目については、主指導教員の指導により履修するものとする。
3. 授業科目については、開講科目の中から、以下の区分に従って2年以上にわたって31単位以上を履修し、修得しなければならない。

(1) 共通科目

共通科目Ⅰ 2科目4単位必修

1科目2単位選択必修（「看護管理論」「看護継続教育学」のうち、いずれか1科目）

(2) 専門科目

専攻する領域が配置されている分野の配当科目8科目21単位必修

・〈看護管理学〉〈母性・小児看護学〉〈高齢者・在宅看護学〉〈療養支援看護学〉の4領域のうち1領域を選択し、同領域の5科目を履修する。

・「特論」、「特別研究Ⅰ」、「特別研究Ⅱ」については、選択した領域が属する分野の科目を履修する。

(3) 上記(1)及び(2)以外に4単位以上選択必修

・共通科目Ⅰ・Ⅱまたは、専門科目他分野・他領域の特講Ⅰ～Ⅲから4単位選択。ただし、共通科目Ⅱから必ず1単位以上を履修すること。

4. 各年次で履修できる単位の上限は28単位とする。

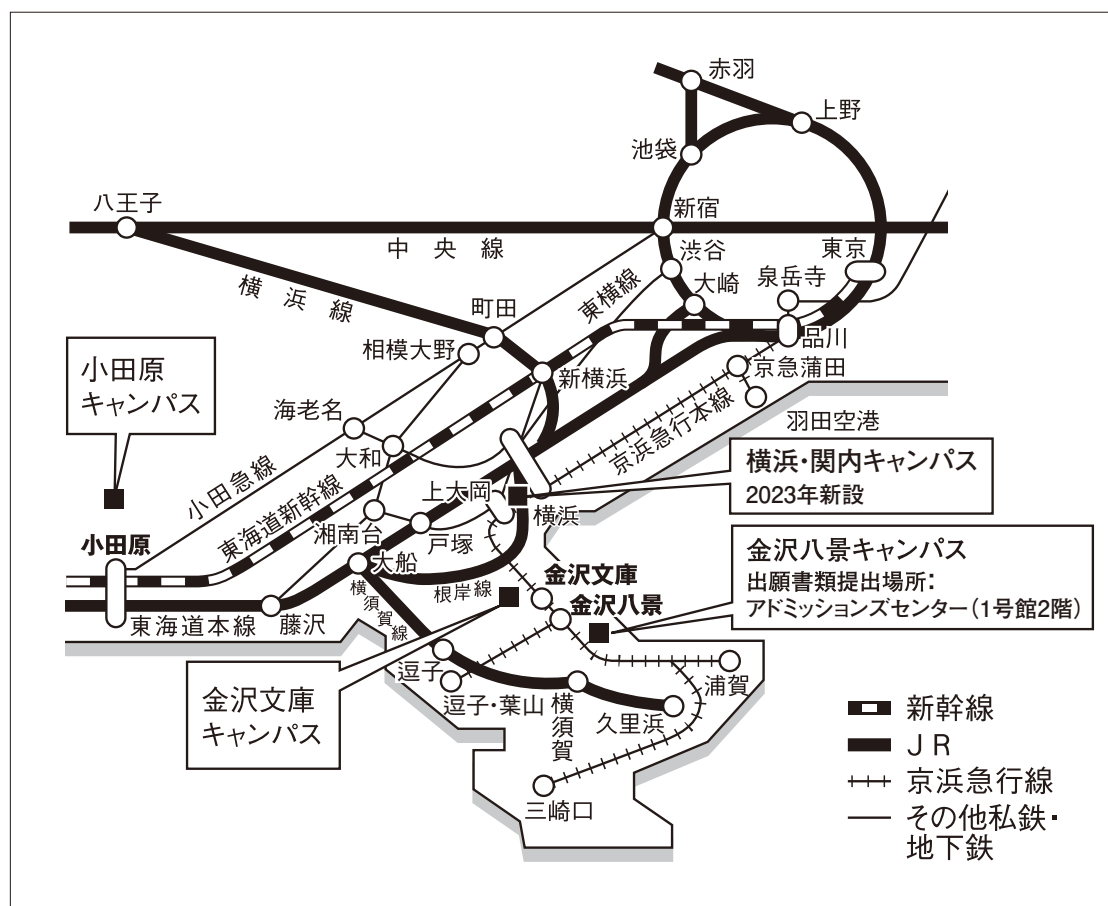
5. 年度初めに、その年度の春学期及び秋学期に履修するすべての受講科目を教務課に申請し、所定の期日までに履修登録を完了しなければならない。

6. 年度初めに登録した秋学期履修科目を変更する場合は、変更理由書に主指導教員の確認印を得て、所定の期日までに履修登録変更届を提出しなければならない。

【修了要件】

看護学研究科修士課程看護学専攻に2年以上在学し、31単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査、及び最終試験に合格すること。

※2022年3月定年退職予定



2023年4月からの修学キャンパスの変更について

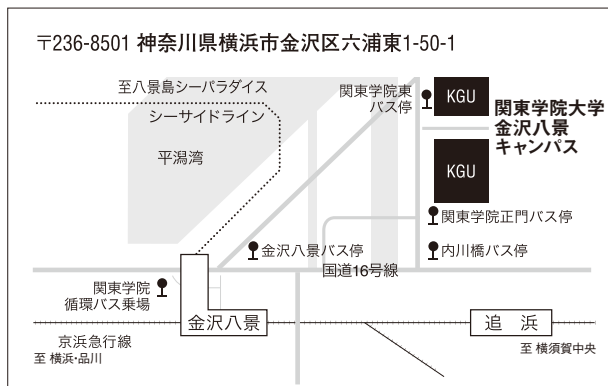
関東学院大学大学院は、金沢八景および金沢文庫キャンパスを修学地としていますが、横浜・関内キャンパスの開設に伴い、2023年4月から全学的なキャンパス再編を予定しています。2023年4月からは、下記の通り修学地が変更となる予定です。

[2023年3月まで]	[2023年4月から]
—	横浜・関内キャンパス
	経済学研究科経営学専攻、法学研究科
金沢八景キャンパス	
経済学研究科、法学研究科、 工学研究科※、看護学研究科	文学研究科、経済学研究科経済学専攻、 工学研究科※、看護学研究科
金沢文庫キャンパス	
文学研究科	—

※一部は小田原で開講

アクセス

金沢八景キャンパス

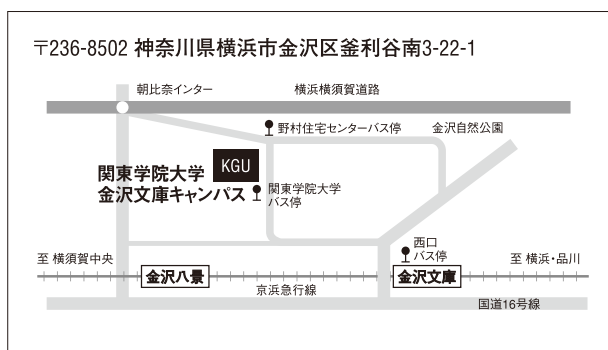


- 下車駅 ○京浜急行線「金沢八景駅」(快速特急・特急停車駅)またはシーサイドライン「金沢八景駅」
- 主な駅から「金沢八景駅」までの所要時間



- 「金沢八景駅」からキャンパスまで
「金沢八景駅」から徒歩約15分。バスを利用する場合は、「金沢八景駅」バス停①のりばから京浜急行バス(関東学院循環)《運休期間あり》で経済、法、工学研究科は「関東学院正門」下車。看護学研究科は、「関東学院東」下車。または、「金沢八景」バス停(国道)のりばから京浜急行バス(4系統)で約5分「内川橋」下車、徒歩約2分。

金沢文庫キャンパス

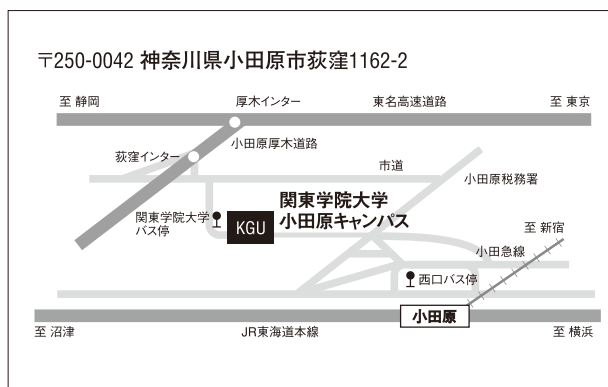


- 下車駅 ○京浜急行線「金沢文庫駅」(快速特急・特急停車駅)
- 主な駅から「金沢文庫駅」までの所要時間

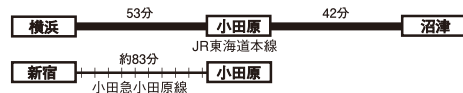


- 「金沢文庫駅」からキャンパスまで
「金沢文庫駅」西口バス停から京浜急行バス(関東学院大学金沢文庫キャンパス行または野村住宅センター行)で約12分、ともに終点下車、徒歩約2分。

小田原キャンパス



- 下車駅 ○JRまたは小田急線「小田原駅」
- 主な駅から「小田原駅」までの所要時間



- 「小田原駅」からキャンパスまで
「小田原駅」西口から徒歩約18分。バスを利用する場合は、「小田原駅」西口バス停から伊豆箱根鉄道バス(佐伯眼科・関東学院大学行)で約8分「関東学院大学」下車。

A票

〔A票表面〕

2022年度 関東学院大学 大学院 志願票

A票はHBのシャープペンシルで記入してください。

裏面も忘れずに記入してください。

マーク欄は塗りつぶしてください。また、折り曲げたり記入欄以外の部分を汚さないようにしてください。

■ 志願者情報

※姓と名の間を1マスあけて記入してください。濁点・半濁点は次の枠内に記入。

カ ナ カ ン ト ウ マ ナ フ

※姓と名の間を1マスあけて記入してください。

氏 漢 字 関 東 学

※外国人のみ記入。姓と名の間を1文字あけて記入してください。

英 字 氏 名

生 年 月 日 (西 暦) 1 9 9 9 年 1 0 月 0 6 日 性 別 ☒ 男 ☐ 女

電 話 番 号 (自 宅) 045-786-7019

電 話 番 号 (携 帯) 090-1234-5678

現 住 所	郵 便 番 号	2 3 6 - 8 5 0 1
	都 道 府 県	神 奈 川 都 道 府 (県) 市 区 町 村 横 浜 市 金 沢 区
	地 名・番 地	六 浦 東 1 - 5 0 - 1
	建 物 名・部 屋 番 号 等	

※1マスに1文字ずつ左詰めで記入してください。マスに入りきらない場合は建物名を省略し、記入してください。

■ 出願資格(出願資格としての学歴を記入すること)

卒 業・修 了 (見 込) 年 月 (西 暦) 2 0 2 2 年 0 3 月

出身大学・大学院等名	関東学院大学
出身学部・研究科等名	理工学部
出身学科/コース専攻等名	総合機械コース

出 身 大 学 区 分				大学院出身者	本学出身者	外国籍(外国人のみマーク)
国立	公立	私立	その他	修了課程出身	学部	大学院
☐	☐	☒	☐	☐	☒	☐

■ 志望課程・研究科・専攻

課程	専攻 / コース	8月募集	1月募集	課程	専攻・専修	8月募集	1月募集
博士前期・修士	英語英米文学専攻	☐	☐	博士後期	英語英米文学専攻	☐	☐
	比較日本文化専攻	☐	☐		比較日本文化専攻	☐	☐
	社会学専攻	☐	☐		社会学専攻	☐	☐
	経済学専攻	☐	☐		経済学専攻	☐	☐
	経営学専攻	☐	☐		経営学専攻	☐	☐
	法学専攻(研究者養成コース)	☐	☐		法学専攻	☐	☐
	法学専攻(専修コース)	☐	☐		総合工学専攻(機械工学専修)	☐	☐
	機械工学専攻	☐	☐		総合工学専攻(電気工学専修)	☐	☐
	電気工学専攻	☐	☐		総合工学専攻(健康・人間工学専修)	☐	☐
	情報学専攻	☒	☐		総合工学専攻(数物科学専修)	☐	☐
	建築学専攻	☐	☐		総合工学専攻(情報学専修)	☐	☐
	土木工学専攻	☐	☐		総合工学専攻(土木工学専修)	☐	☐
博士前期・修士	物質生命科学専攻	☐	☐		総合工学専攻(応用化学専修)	☐	☐
	看護学専攻	☐	☐		総合工学専攻(生命科学専修)	☐	☐
					総合工学専攻(材料・表面工学専修)	☐	☐
					建築学専攻	☐	☐

※裏面も忘れずに記入してください。

「UCARO」との出願連携で必要になるので、必ず控えること。

※ 出 願 番 号

1234567

※出願番号は、「UCARO(ウカロ)」から受験票を印刷する際、入力が必要となりますので、控えておいてください。

写真貼付欄

写真の裏に氏名を記入のうえ、全面のり付けしてください。(縦4cm×横3cm)

裏面に氏名を記入のうえ、はがれないように、しっかりとのり付け。

入学検定料

¥35,000-

収納印がないと検定料の支払いが確認できません。(本学学生及び卒業生は検定料免除です。)



濁点、半濁点も1文字とする。

外国人のみ記入。姓と名の間は1マスあける。

月日が一ケタの場合は、頭に0をつける。

出身大学・学部などは、正確に。

志望する専攻、募集期を正しくマークする。

〔A票裏面〕

■入試区分

一 般	学内推薦	社会人	社会人推薦	外国人留学生	公募制推薦	英語検定 有資格者特別	法科大学院 修了者特別	新司法試験 合格者特別
☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

■希望指導教授、試験科目

◎希望指導教授(全員記入する)

希 望 指 導 教 授

金沢 花子 教授

◎試験科目(該当者のみ記入する)

経済学研究科(博士後期課程)	① 応用数学
法 学 研 究 科	② 工業熱力学
工 学 研 究 科	
文 学 研 究 科	
経済学研究科(博士前期課程)	①
看護学研究科	

※看護学研究科は1領域(1科目)のみ記入してください。

外国語科目	英 語	ドイツ語	フランス語	中国語	朝鮮語	日本語	英語・ドイツ語	英語・フランス語	中国語・フランス語
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

試験科目免除	外国語	専門科目
	☒	☐

※免除の条件を満たす者は免除科目にマークしてください。

各研究科、「試験科目と時間割」を確認して、記入すること。

→本学へ提出

B票

金融機関で切りはなしてください

〔B票〕
2022年度
入学検定料

④ 窓口取扱いでお願いします。

③ ② ① ◎取扱金融機関へお願い
 ③ 出納番号は1・2・3にもれなく正確に押印してください。
 ② 振込先銀行の番号1～2を○で囲む
 ① 振込先銀行を取りまとめる店

電信扱 振込依頼書 (取扱店保存)

科目 ※

※印欄は記入しないでください。

依頼日	令和 3 年 8 月 1 日	振込指定	電信扱	手数料	
振込先銀行	1 三井住友銀行 横浜中央支店	普通	3 0 8 1 1 2 0	金額	¥ 3 5 0 0 0
振込先銀行の番号1～2を○で囲む	② 横浜銀行 追浜支店	普通	1 0 6 4 4 9 7	現金	
受取人	ガク)カントウガクイン 学校法人 関東学院	当店券			
口座名	関東学院大学 入学検定料	訳			
出願番号	1234567	出願者氏名(カタカナ)	カントウ マナブ		
依頼人	志願者氏名(漢字)	関 東 学			
住所	〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1				
	TEL 045(786)7019				

金融機関取扱期限日 2022年3月16日(水)

取扱金融機関取封印 2

→金融機関に提出(本学学生及び卒業生は検定料の払い込みは必要ありません。A票から切り離さずに、そのままご提出ください。)

C票

〔C票〕本人保存
2022年度関東学院大学
入学検定料振込金受取書

依頼日 令和 3 年 8 月 1 日

受取人 関東学院大学

振込先 横浜銀行 追浜支店

金額 ¥ 3 5 0 0 0

手数料

志願者名 関 東 学

※出願番号 1234567

上記のとおり入学検定料として領収いたしました。
※出願番号は、「UCARO(ウカロ)」から受験票を印刷する際、入力が必要となりますので、控えておいてください。

関東学院大学

取扱金融機関取封印 3 (入学検定料)

→本人保存
(大学に提出された場合、返還しません。)

関 東 学 院 大 学 大 学 院

事 前 協 議 申 込 書

年 月 日

フリガナ	
氏 名	

学 籍 番 号	※	ゼミ・ 研 究 室 名	※	ゼミ 研究室
入 学 試 験 志 望 専 攻 (○で囲む)	一般推薦 公募制推薦 社会人推薦 外国人留学生 法科大学院修了者 新司法 英語検定有資格者	博士前期 ・ 修 士	研 究 科	専攻 専修
		博士後期		
出 身 大 学 等	大 学	国 立 大 学	学 部	学 科
	大 学 院	国 立 大 学 大 学 院	研 究 科	専攻 修士課程 博士前期課程
		(西暦) 年 月	卒業(修了)・卒業(修了)見込み	
		(西暦) 年 月	修了・修了見込み	
連 絡 先		自 宅 TEL () — 携帯電話等 TEL () —		
希望専修科目名 (該当者のみ記入)		希望指導教授名		
備 考				

◆事前協議の申込締切日は、各研究科の「事前協議について」を参照のこと。

注〕 1. 事前協議を郵送で申し込む場合は、下記宛に送付してください。

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 「関東学院大学 アドミッションズセンター 大学院係」
(「事前協議申込書在中」と封筒に朱書きしてください)

2. ※印欄は本学出身者のみ記入してください。

鉛筆書き不可

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関東学院大学大学院
履歴票

志望専攻 (○で囲む)	博士前期・修士課程／博士後期課程	フリガナ		
	研究科	氏名		
	専攻			

入試区分 (○で囲む)	・一般入試 ・社会人推薦入試 ・新司法試験合格者特別選抜試験	・学内推薦入試 ・外国人留学生入試	・公募制推薦入試 ・法科大学院修了者特別選抜試験 ・英語検定有資格者特別入試	・社会人入試
	写真貼付欄 写真の裏に氏名を記入の上、全面のり付けしてください。 (縦4cm×横3cm)			

住所	〒 -			
TEL	() -			
E-mail				

国籍 (外国人のみ記入)		留学の 在留資格	あり・なし	生年月日	年 月 日 (満 歳)
-----------------	--	-------------	-------	------	-------------

性別	男 ・ 女	昼間の連絡先 (職場、携帯電話など)	名称	TEL () -
----	-------	-----------------------	----	-----------

学歴 (出身学校が日本国外の場合、所在地欄には国名を記入。また、現在卒業・修了見込みの者は卒業・修了年月欄に卒業・修了見込み年月を記入)	学校名(学部・学科／コースまで記入)	所在地(都道府県名)	入学年月(西暦)	卒業・修了年月(西暦)
	小学校		年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月

職歴 (企業・施設が日本国外の場合、所在地欄には国名を記入。また、現在職業に就いている者は退職年月欄に「現在に至る」と記入)	企業・施設名	所在地(都道府県名)	就職年月(西暦)	退職年月(西暦)
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月
			年 月	年 月

進路希望調査 (博士前期課程に出願する者のみ○で囲む)	博士前期課程修了後 (1) 継続して博士後期課程へ進学することを希望 (2) 企業・施設等へ就職することを希望 (3) 現在の企業・施設等に引き続き勤務する
--------------------------------	--

比較日本文学専攻希望専攻分野 経済学研究科希望専攻分野 工学研究科希望専攻科目 看護学研究科希望領域	希望指導教授
---	--------

◎試験科目 (該当者のみ記入)

英語英米文学専攻 専攻科目 (○で囲む)	英米文学 ・ 英語学	法学研究科論文科目・法律科目 経済学研究科経済学専攻専門科目 工学研究科専門基礎科目 看護学研究科専門科目(1科目)	① ②	外国語科目 (○で囲む)	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 朝鮮語 日本語
----------------------------	------------------	---	--------	-----------------	---------------------------------

本学出身(学部・大学院)は学籍番号を記入	法学研究科コース (法学研究科博士前期課程の一般) (入学試験の場合のみ○で囲む)	研究者養成コース ・ 専修コース

きりとり線

[illegible]

(3)

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関 東 学 院 大 学 大 学 院

経 済 学 研 究 科

研究計画書 (表紙)

課程(○で囲む)	博士前期課程・博士後期課程
志 望 専 攻 (○で囲む)	経済学専攻・経営学専攻
入 試 区 分 (○で囲む)	一 般 入 試 学 内 推 薦 入 試 社 会 人 入 試 外国人留学生入試

フリガナ	
氏 名	

希望指導教授名	
---------	--

◇ 任意のA4判の用紙を使用し、研究テーマ・研究目的・研究計画を詳しく記入のうえ、本表紙をつけて提出してください。
(字数2,000字程度、横書き、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関 東 学 院 大 学 大 学 院

法 学 研 究 科

研 究 計 画 書 (表 紙)

課程(○で囲む)	博士前期課程・博士後期課程
志 望 専 攻	法 学 専 攻
入 試 区 分 (○で囲む)	一 般 入 試 学 内 推 薦 入 試 社 会 人 入 試 外 国 人 留 学 生 入 試

フリガナ	
氏 名	

希望指導教授名	
---------	--

◇ 任意の A 4 判の用紙を使用し、研究テーマ・研究目的・研究計画を詳しく記入のうえ、本表紙をつけて提出してください。
(字数2,000字程度、横書き、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

受験番号
(記入しない)

関東学院大学大学院
法学研究科
リサーチペーパー (表紙)

志 望 専 攻	博 士 後 期 課 程
	法学研究科 法学専攻
入 試 区 分 (どちらか○で囲む)	法科大学院修了者特別選抜入試 新司法試験合格者特別選抜入試

フ リ ガ ナ	
氏 名	

論 文 題 名	
---------	--

- ◇ 任意の A 4 判の用紙を使用し、本表紙をつけて提出してください。
- ◇ 必ず日本語で記述してください。(字数15,000字程度、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関 東 学 院 大 学 大 学 院

職 務 経 験 書 (表紙)

課程(○で囲む)	博士前期課程・博士後期課程
志 望 専 攻	研究科 専攻
入 試 区 分	社 会 人 入 試

フリガナ	
氏 名	

◇ 任意の A 4 判の用紙を使用し、職務経験を詳しく記入のうえ、本表紙をつけて提出してください。
(字数2,000字程度、横書き、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

関東学院大学大学院 社会人（推薦）入学試験 在職（所属）する機関等の推薦状

受験番号
(記入しない)

20 年 月 日

関東学院大学 学長 殿

機関等名 _____

所属長名 _____ 印

関東学院大学大学院の社会人（推薦）入学試験制度による入学志願者として、
以下の者を推薦します。

課 程	博士前期課程
志 望 専 攻	文学研究科 社会学専攻

フリガナ	
氏 名	

(推薦理由)

◇ 志願者の人物・勤務状況等の所見をご記入ください。

関東学院大学大学院 公募制推薦入学試験 学校長の推薦状

受験番号

(記入しない)

20 年 月 日

関東学院大学 学長 殿

大学等名 _____

学 校 長 _____ ⑩

関東学院大学大学院の公募制推薦入学試験制度による入学志願者として、
以下の者を推薦します。

志 望 専 攻	博 士 前 期 課 程
	工学研究科 専攻

フリガナ	
氏 名	

(推薦理由)

鉛筆書き不可

きりとり線

あなたが関東学院大学大学院の法学研究科法学専攻で学ぶのに相応しい学生である理由を、経歴、業績等と関連させながらアピールしてください。

- (10)

長期履修申請書

20 年 月 日

関東学院大学 学長 殿

_____研究科_____専攻_____課程

受験番号_____

フリガナ

氏 名_____

下記のとおり長期にわたる教育課程の履修を申請します。

記

入学予定年月日		2022年 4月 1日	
現 住 所		〒 _____ TEL () _____	
勤務先	名称・職種等		
	所在地	〒 _____ TEL () _____	
長期履修申請期間		年 月 日から 年 月 日まで (年間)	
理 由			
履 修 計 画			
(*) 指導教員の所見		署 名_____	

*志願者は空欄のまま提出してください。

鉛筆書き不可

関東学院大学 大学院経済学研究科 長期履修計画書

フリガナ 氏 名			
課 程 (○で囲む)	博士前期課程 博士後期課程	専 攻	専攻
履修計画（履修計画・研究計画） （博士前期課程にあっては、履修計画及び本研究科において取組みたい研究課題を、博士後期課程にあっては、本研究科において取組みたい研究課題について記入してください。なお、希望する在学期間のそれぞれの年度・学期別に、履修する予定の科目数等も含めて具体的に記入してください。）			
希 望 指 導 教 員 氏 名			

◇所定用紙に書ききれない場合には、任意の用紙（A4判）に記入し添付すること。

在 職 証 明 書

ふりがな

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 性別 男・女

上記の者は、下記の通り当社に在職していることを証明いたします。

記

1. 所属部署 _____
2. 入社年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 勤続 _____ 年 _____ ヶ月
3. 地位（役職等） _____
4. 給与（月額） _____
5. 勤務時間 午前・午後 _____ 時 _____ 分 ～ 午前・午後 _____ 時 _____ 分
6. 勤務内容 _____

年 _____ 月 _____ 日

証明者

所在地 〒 _____

連絡先 _____

企業名 _____

事業主氏名（役職・氏名）

㊞

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関東学院大学大学院 看護学研究科			
入学試験出願資格認定申請書			
関東学院大学 学長殿			
貴大学院看護学研究科入学試験の出願資格認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請いたします。			
年		月	日
ふりがな			
氏 名			
生年月日		年	月 日生
〒		—	
現住所			
電話番号：		— —	

貴大学院看護学研究科入学試験の出願資格認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請いたします。

電話番号： — —

[illegible]

[illegible]

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

関 東 学 院 大 学 大 学 院

看護学研究科

研究計画書（表紙）

課 程	修士課程
志 望 専 攻	看護学研究科・看護学専攻
入 試 区 分 (○で囲む)	一 般 入 試 学 内 推 薦 入 試 社 会 人 入 試

フリガナ	
氏 名	

希望指導教授名	
---------	--

◇ 任意のA4判の用紙を使用し、研究テーマ・研究目的・研究計画を詳しく記入のうえ、本表紙をつけて提出してください。
(字数2,000字程度、横書き、ワープロ使用可)

鉛筆書き不可

受験番号 (記入しない)	
-----------------	--

志望理由書

課 程	修士課程	フリガナ	
志 望 専 攻	看護学研究科 看護学専攻	氏 名	

◎志望理由		
◎専攻分野	◎専攻科目(領域)	◎希望指導教授

◆鉛筆書き不可

きりとり線

2021年度入学試験状況表(大学院) 8月募集

[illegible]

2021年度入学試験状況表(大学院) 1月募集

[illegible]



関東学院大学 アドミッションズセンター

KANTO GAKUIN UNIVERSITY

◇ 事務取扱時間

月～金 9:30～16:00

土 9:30～12:00

(日・祝日・夏期・冬期休業期間等を除く)

〒236-8501 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-50-1 ☎ 045-786-7019

〔E-mail〕 nyushi@kanto-gakuin.ac.jp

〔ホームページ〕 <https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/>